

参考文献

(日本語文献)

- アイケルマン、D. F.
1988 (1981) 『中東——人類学的考察』大塚和夫 (訳)、岩波書店。
- アイゼンシュタット、S. N.
1991a (1987) 『文明としてのヨーロッパ——伝統と革命』内山秀夫 (訳)、刀水書房。
1991b (1983) 『文明形成の比較社会学——ヴェーバー歴史理論の批判的展開』梅津順一・小林純・田中豊治・柳父圀近 (訳)、未来社。
- 青木 節子
2015 「人類概念と宇宙のガバナンス」『なぜ、人は宇宙をめざすのか——「宇宙の人間学」から考える宇宙進出の意味と価値』「宇宙の人間学」研究会 (編)、pp. 210-228、誠文堂新光社。
2018 (2015) 「宇宙活動の基本ルール」『宇宙ビジネスのための宇宙法入門 第2版』小塚荘一郎・佐藤雅彦 (編)、pp. 27-92、有斐閣。
- 青木 節子・小塚 荘一郎 (編)
2019 『宇宙六法』信山社。
- 明石 純一
2020 「入国管理とは何か——日本の政策展開と2018年入管法改正」『インタラクティブゼミナール 新しい多文化社会論——共に拓く共創・協働の時代』万城目正雄・川村千鶴子 (編)、pp. 11-20、東海大学出版部。
- 浅井 亜紀子・箕浦 康子
2020 『EPA インドネシア人看護師・介護福祉士の日本体験——帰国者と滞在継続者の10年の追跡調査から』明石書店。
- 浅川 恵司
2018 「宇宙旅行とは何か」『宇宙旅行入門』高野忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会 (編)、pp. 1-25、東京大学出版会。
- 浅田 彰
1985 『ダブルバインドを超えて』南想社。
- 東 賢太朗
2018 「ゲストからホストへ——訳者あとがきにかえて」『ホスト・アンド・ゲスト——観光人類学とはなにか』ヴァレン・スミス (編)、pp. 363-367、ミネルヴァ書房。
- 東 賢太朗・市野澤 潤平・木村 周平・飯田 卓 (編)
2014 『リスクの人類学——不確実な世界を生きる』世界思想社。
- 安達 智史
2026 「「日々生きられる宗教」としてのイスラーム——日本にルーツをもつムスリムをめぐる研究」『「日々生きられる宗教」としてのイスラーム——日本人ムスリムをめぐる質的研究』安達智史 (編)、pp. 1-28、晃洋書房。
- 足立 真理
2025 『イスラームの慈善の論理と社会福祉——現代インドネシアにおけるザカートの革新と地域の主体』明石書店。
- 新 睦人
2004 『社会学の方法』有斐閣。
- 天野 徹
2022 『21世紀型スキルとしての情報社会学——VUCA ワールドを生きる人たちのために』春風社。
- 綾部 恒雄
1984 「文化様式論」『文化人類学15の理論』綾部恒雄 (編)、pp. 59-77、中央公論社。
- 綾部 恒雄・桑山 克己
2010 (2006) 「文化とは何か」『よくわかる文化人類学 第2版』綾部恒雄・桑山敏己 (編)、pp. 6-7、ミネルヴァ書房。
- 荒木 亮
2018 「敬虔と威信をめぐる——巡礼 (ウムラ) にみるインドネシアのイスラーム復興」『宗教と社会』24: 81-96。
2022 『現代インドネシアのイスラーム復興——都市と村落における宗教文化の混成性』弘文堂。

アーリ、ジョン

2003 (1995) 『場所を消費する』吉原直樹・大澤善信 (監訳)、法政大学出版局。

2018 (2014) 『オフショア化する世界——人・モノ・金が逃げ込む「闇の空間」とは何か?』須藤廣・高岡文章・藤岡伸明 (訳)、明石書店。

アルジャウズィーヤ、イブン・カイイム

2010 『『喜びの国への魂の導き』摘訳』『イスラームの天国』アルジャウズィーヤ・水谷周 (著)、水谷周 (訳)、pp. 45-227、国書刊行会。

アルジール、ムハンマド・ブン・ハサン

2010 『イスラームの預言者物語』水谷周 (編訳)、サラマ・サルワ (訳)、国書刊行会。

アーレント、ハンナ

2017 (1965/1963) 『エルサレムのアイヒマン——悪の陳腐さについての報告』大久保和郎 (訳)、みすず書房。

2025 (2018/1998/1958) 『人間の条件』千葉真 (訳)、みすず書房。

アンダース、ギュンター

1994a (1998/1956) 『時代おくれの人間(上)——第二次産業革命時代における人間の魂』青木隆嘉 (訳)、法政大学出版局。

1994b (1988/1980) 『時代おくれの人間(下)——第三次産業革命時代における生の破壊』青木隆嘉 (訳)、法政大学出版局。

アンダーソン、ベネディクト

1987 (1983) 『想像の共同体——ナショナリズムの起源と流行』白石隆・白石さや (訳)、リプロポート。

五十嵐 彰

2025 『可視化される差別——統計分析が解明する移民・エスニックマイノリティに対する差別と排外主義』新泉社。

イーグルトン、テリー

1998 (1996) 『ポストモダニズムの幻想』森田典正 (訳)、大月書店。

池田 修・竹田 新 (編)

1981 『現代アラビア語小辞典』第三書館。

石岡 丈昇

2023 『タイミングの社会学——ディテールを描くエスノグラフィー』青土社。

2024 「複数のボーダー——ある在日フィリピン人家族の経験から」『ボーダーとつきあう社会学——人々の営みから社会を読み解く』好井裕明・宮地弘子・石岡丈昇・堀智久・松井理恵 (編)、pp. 211-229、風響社。

石川 輝吉

2009 『カント 信じるための哲学』日本放送出版協会。

石田 英敬

2003 『記号の知／メディアの知——日常生活批判のためのレッスン』東京大学出版会。

和泉 浩

2003 『近代音楽のパラドクス——マックス・ウェーバー『音楽社会学』と音楽の合理化』ハーベスト社。

伊勢田 哲治

2018 「宇宙に拡大する環境問題——環境倫理問題としてのスペースデブリ」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真 (編)、pp. 127-142、昭和堂。

磯部 洋明

2014 「天文学者から人類学への問いかけ」『宇宙人類学の挑戦——人類の未来を問う』岡田浩樹・木村大治・大村敬一 (編)、pp. 25-53、昭和堂。

2018 「宇宙活動はなぜ倫理学を必要とするか」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真 (編)、pp. 17-28、昭和堂。

市川 裕

2015a 「ラビ・ユダヤ教までの歩み」『図説 ユダヤ教の歴史』市川裕 (編)、pp. 4-13、河出書房新社。

2015b 「近代国民国家におけるユダヤ教の多様性」『図説 ユダヤ教の歴史』市川裕 (編)、pp. 92-105、河出書房新社。

2019 『ユダヤ人とユダヤ教』岩波書店。

市野澤 潤平

2014 「危険だけれども絶対安心——ダイビング産業における事故リスクの資源化」『リスクの人類学——不確実な世界を生きる』東賢太郎・市野澤潤平・木村周平・飯田卓 (編)、pp. 132-156、世界思想社。

2016 「楽しみのダークネス——災害記念施設の事例から考察するダークツーリズムの魅力と観光経験」『立命館大学人文科学研究紀要』110: 23-60。

2021 「ダークツーリズムの複雑さ——メディアが作り出す、メディアを見る観光」『モノとメディアの人類学』藤野陽平・奈良雅史・近藤祉秋 (編)、pp. 95-108、ナカニシヤ出版。

2023 『被災した楽園——2004年インド洋津波とプーケットの観光人類学』ナカニシヤ出版。

2026 「観光人類学3.0に向けて——観光人類学のこれまでとこれから」『現代世界を読み解く観光人類学のススメ』市野澤潤平・山下晋司 (編)、pp. 17-24、ナカニシヤ出版。

井筒 俊彦

1991 『イスラーム文化——その根底にあるもの』岩波書店。

- 伊藤 亜聖
2020 『デジタル化する新興国——先進国を超えるか、監視社会の到来か』中央公論新社。
- 伊藤 邦武
2016 『プラグマティズム入門』筑摩書房。
- 伊藤 弘子
2024 「日本の入国管理制度とグローバリゼーション——とくにムスリムの定住の観点から」『日本に暮らすムスリム』嶺崎寛子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 135-149、明石書店。
- 伊藤 康貴
2022 『「ひきこもり当事者」の社会学——当事者研究×生きづらさ×当事者活動』晃洋書房。
- 稲葉 振一郎
2016 『宇宙倫理学入門——人工知能はスペース・コロニーの夢を見るか？』ナカニシヤ出版。
- 乾 英理子
2021 『クルドの夢ペルーの家——日本に暮らす難民・移民と入管制度』論創社。
- 今里 基
2025 『ライフスタイル移住の社会学——日本から韓国への生活転換の実証研究』明石書店。
- 今永 清二
1992 『東方のイスラム』風響社。
- 今福 龍太
2003 (1991) 『増補版 クレオール主義』筑摩書房。
- 今村 仁司
2024 (1988) 『仕事』講談社。
- 井本 由紀
2013 「オートエスノグラフィー」『現代エスノグラフィー——新しいフィールドワークの理論と実践』藤田結子・北村文（編）、pp. 104-111、新曜社。
- 井山 弘幸
2013 『パラドックスの科学論——科学的推論と発見はいかになされるか』新曜社。
- イリイチ、イヴァン
2015 (2009) 『コンヴィヴィアリティのための道具』渡辺京二・渡辺梨佐（訳）、筑摩書房。
- 岩竹 美加子（編）
1996 『民俗学の政治性——アメリカ民俗学100年目の省察から』岩竹美加子（訳）、未來社。
- 岩原 紘伊
2026 「戦争——東南アジアにおけるロシア人観光客を例に」『現代世界を読み解く観光人類学のススメ』市野澤潤平・山下晋司（編）、pp. 53-57、ナカニシヤ出版。
- ヴィッカーズ、エイドリアン
2000 (1989) 『演出された楽園——バリ島の光と影』中谷文美（訳）、新曜社。
- ヴィトゲンシュタイン、ルートヴィヒ
2003 (1933/1918) 『論理哲学論考』野矢茂樹（訳）、岩波書店。
2013 (2003/1953) 『哲学探究』丘沢静也（訳）、岩波書店。
- ヴィリリオ、ポール
2001 (1977) 『速度と政治——地政学から時政学へ』市田良彦（訳）、平凡社。
- ヴェーバー、マックス
1972a (1920-1921) 「世界宗教の経済倫理 序言」『宗教社会学論選』大塚久雄・生松敏三（訳）、pp. 5-29、みすず書房。
1972b (1920-1921) 「世界宗教の経済倫理 序論」『宗教社会学論選』大塚久雄・生松敏三（訳）、pp. 31-96、みすず書房。
1972c (1922) 『社会学の根本概念』清水幾多郎（訳）、岩波書店。
1987 (1906) 「文化科学の論理学の領域における批判的研究」『歴史は科学か』マイヤー&ヴェーバー（著）、森岡弘通（訳）、pp. 99-212、みすず書房。
1990 (1922/1913) 『理解社会学のカテゴリー』海老原明夫・中野敏男（訳）、未來社。
1998 (1904) 「社会科学と社会政策にかかわる認識の「客観性」」『社会科学と社会政策にかかわる認識の「客観性」』富永祐治・立野保男（訳）、折原浩（補訳）、pp. 23-164、岩波書店。
2019a (1920) 「緒言」『宗教社会学論集 第1巻上』戸田聡（訳）、pp. 1-18、北海道大学出版会。
2019b (1920) 「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」『宗教社会学論集 第1巻上』戸田聡（訳）、pp. 19-266、北海道大学出版会。
- 宇佐美 誠
2021 『気候崩壊——次世代とともに考える』岩波書店。
- 宇佐美 誠・児玉 聡・井上 彰・松元 雅和（編）
2019 『正義論——ベーシックスからフロンティアまで』法律文化社。
- 宇治野 壮歩
2021a 「日本の宇宙ビジネス法」『宇宙ビジネスの法務』大久保涼・大島日向（編）、pp. 22-35、弘文堂。
2021b 「宇宙保険」『宇宙ビジネスの法務』大久保涼・大島日向（編）、pp. 142-146、弘文堂。

- 宇田川 敦史
2025 『アルゴリズム・AIを疑う——誰がブラックボックスをつくるのか』集英社。
- 内田 泰・東 将大
2022 「乗り遅れるな、宇宙ビジネス」『宇宙元年！新ビジネス起動中——ついに宇宙ビジネスが始まった！ 民間宇宙旅行、小型衛星コンステレーション、デブリ除去』日経クロステック（編）、pp. 42-111、日経 BP。
- 梅棹 忠夫
1999 (1991/1988/1963) 『情報の文明学』中央公論新社。
- 梅澤 佑介
2024 『民主主義を疑ってみる——自分で考えるための政治思想講義』筑摩書房。
- 江口 信清
1998 『観光と権力——カリブ海地域社会の観光現象』多賀出版。
2001 「クルーズ船観光の人類学に向けて——島国ドミニカとクルーズ船観光の関係を例に」『民族学研究』66(1): 106-121。
- 江口 信清・藤巻 正己（編）
2010 『貧困の超克とツーリズム』明石書店。
2011 『観光研究レファレンスデータベース——日本編』ナカニシヤ出版。
- エスポジト、ジョン・L.
2009 (2002) 『イスラーム世界の基礎知識——今知りたい94章』山内昌之（監訳）、原書房。
- NHK「コズミックフロント」制作班・緑 慎也
2022 『太陽系の謎を解く——惑星たちの新しい履歴書』新潮社。
- エリオット、アンソニー
2022 (2018) 『デジタル革命の社会学——AIがもたらす日常世界のユートピアとディストピア』遠藤英樹・須藤廣・高岡文章・濱野健（訳）、明石書店。
2025 (2023) 『アルゴリズムミク的な親密性——AI時代の恋愛・友情・カウンセリング』遠藤英樹・須藤廣・高岡文章・中森弘樹・鍋倉咲希・山本理奈（訳）、明石書店。
- エリオット、アンソニー&ジョン・アーリ
2016 (2010) 『モバイル・ライブズ——「移動」が社会を変える』遠藤英樹（監訳）、ミネルヴァ書房。
- 遠藤 英樹
2014 「「再帰性」のメディア——近代を駆動させるドライブとしての観光」『観光メディア論』遠藤英樹・寺岡伸悟・堀野正人（編）、pp. 257-274、ナカニシヤ出版。
2017 『ツーリズム・モビリティーズ——観光と移動の社会理論』ミネルヴァ書房。
2018 「ツーリズム・モビリティーズ研究の意義と論点」『観光社会学2.0——拡がりゆくツーリズム研究』須藤廣・遠藤英樹（著）、pp. 213-235、福村出版。
- 大賀 祐樹
2015 『希望の思想 プラグマティズム入門』筑摩書房。
- 大久保 涼
2021 「民間有人宇宙飛行」『宇宙ビジネスの法務』大久保涼・大島日向（編）、pp. 124-141、弘文堂。
- 大久保 涼・大島 日向（編）
2021 『宇宙ビジネスの法務』弘文堂。
- 大河内 泰樹・斎藤 哲也
2024 「ドイツ観念論とヘーゲル」『哲学史入門Ⅱ——デカルトからカント、ヘーゲルまで』斎藤哲也（編）、pp. 201-245、NHK 出版。
- 大澤 真幸
1992 『新版 行為の代数学——スペンサー=ブラウンから社会システム論へ』青土社。
2019 『社会学史』講談社。
- 太田 好信
1998 『トランスポジションの思想——文化人類学の再想像』世界思想社。
2001 『民族誌的近代への介入——文化を語る権利は誰にあるのか』人文書院。
2003 『人類学と脱植民地化』岩波書店。
2018 「フランツ・ボアズ」『はじめて学ぶ文化人類学』岸上伸啓（編）、pp. 16-21、ミネルヴァ書房。
- 大塚 英志
2025 『「日本文化論」はどう創られてきたか——戦時下のモンタージュ』集英社。
- 大塚 和夫
1988 「〈解説〉『中東——人類学的考察』をめぐる——その理論的枠組を中心に」『中東——人類学的考察』アイケルマン（著）、大塚和夫（訳）、pp. 403-415、岩波書店。
1989 『異文化としてのイスラーム——社会人類学的観点から』同文館。
2000 『近代・イスラームの人類学』東京大学出版会。
2002 「ジェンダー空間の変容——世俗化とイスラーム復興の混成現象として」『現代アラブ・ムスリム世界——地中化とサハラのはざまで』大塚和夫（編）、pp. 81-115、世界思想社。
2004a 「イスラーム」『宗教人類学入門』関一敏・大塚和夫（編）、pp. 92-111、弘文堂。
2004b 『イスラーム主義とは何か』岩波書店。
2015 (2000) 『イスラーム的——世界化時代の中で』講談社。

- 大塚 和夫・小杉 泰・小松 久男・東長 靖・羽田 正・山内 昌之（編）
2002 『岩波イスラーム辞典』岩波書店。
- 大西 秀之
2022 「民族誌による文明理解の可能性——民族誌フィールドにおける時空間の拡張」『年報人類学研究』13: 20–36。
- 大貫 美鈴
2018a 『宇宙ビジネスの衝撃——21世紀の黄金をめぐる新時代のゴールドラッシュ』ダイヤモンド社。
2018b 「宇宙旅行服——宇宙機から宇宙ホテルまで」『宇宙旅行入門』高野忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会（編）、pp. 205–226、東京大学出版会。
- 大治 朋子
2025 『「イスラエル人」の世界観』毎日新聞出版。
- 岡井 宏文
2018 「ムスリム・コミュニティと地域社会——イスラーム団体の活動から「多文化共生」を再考する」『現代日本の宗教と多文化共生——移民と地域社会の関係性を探る』高橋典史・白波瀬達也・星野壮（編）、pp. 181–203、明石書店。
- 岡内 大三
2023 『香川にモスクができるまで——在日ムスリム奮闘記』晶文社。
- 岡崎 巧・松本 晃
2021 「国際宇宙ステーション（ISS）およびアルテミス計画」『宇宙ビジネスの法務』大久保涼・大島日向（編）、pp. 45–57、弘文堂。
- 岡田 浩樹・木村 大治・大村 敬一（編）
2014 『宇宙人類学の挑戦——人類の未来を問う』昭和堂。
- 岡本 健（編）
2019 『コンテンツツーリズム研究〔増補改訂版〕——アニメ・マンガ・ゲームと観光・文化・社会』福村出版。
- 岡本 伸之
2001 「観光と観光学」『観光学入門——ポスト・マス・ツーリズムの観光学』岡本伸之（編）、pp. 1–28、有斐閣。
- 岡本 亮輔
2015 『聖地巡礼——世界遺産からアニメの舞台まで』中央公論新社。
- 奥島 美夏（編）
2009 『日本のインドネシア人社会——国際移動と共生の課題』明石書店。
- 小口 裕史
2017 「クワイン」『プラグマティズムを学ぶ人のために』加賀裕郎・高頭直樹・新茂之（編）、pp. 76–91、世界思想社。
- 奥野 克巳
2014 「人類の社会性と文化」『改訂新版 文化人類学』内堀基光・奥野克巳（編）、pp. 23–37、放送大学教育振興会。
2023 『はじめての人類学』講談社。
- 尾崎（鈴木） 貴久子
2006 「ハラール肉——料理と断食」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 75–80、新曜社。
- 小田 亮
1989 『構造主義のパラドクス——野生の形而上学のために』勁草書房。
1995 「民族という物語——文化相対主義は生き残れるか」『民族誌の現在——近代・開発・他者』合田濤・大塚和夫（編）、pp. 14–35、弘文堂。
1997 「文化相対主義を再構築する」『民族学研究』62(2): 184–204。
- 小野 真由美
2019 「ライフスタイルツーリズム」『観光の事典』白坂蕃・稲垣勉・小沢健市・古賀学・山下晋司（編）、pp. 416–417、朝倉書店。
- カオンゾ、マーガレット
2021 (2019/2014) 『パラドックスとは何か』高橋昌一郎・増田千苗（訳）、ニュートンプレス。
- 鏡味 治也
1995 「儀礼の正装論議に見る現代バリの宗教事情」『民族学研究』60(1): 32–52。
2000 『政策文化の人類学』世界思想社。
- 笠松 幸一
2017 「記号学——統一科学運動をのりこえて」『プラグマティズムを学ぶ人のために』加賀裕郎・高頭直樹・新茂之（編）、pp. 138–157、世界思想社。
- 梶田 孝道
1993 『統合と分裂のヨーロッパ——EC・国家・民族』岩波書店。
- 梶谷 懐・高口 康太
2019 『幸福な監視国家・中国』NHK 出版。
- 片桐 雅隆
2022 『人間・AI・動物——ポストヒューマンの社会学』丸善出版。

- 加藤 明
2015 『スペースデブリ——宇宙活動の持続的発展をめざして』 地人書館。
- 加藤 尚武
1996 (1983) 『『精神現象学』の基本概念——「序文」と「結論」』『ヘーゲル「精神現象学入門」〔新版〕』 加藤尚武 (編)、pp. 29-52、有斐閣。
- 門田 岳久
2013 『巡礼ツーリズムの民族誌——消費される宗教経験』 森話社。
- 鎌田 浩毅
2022 『知っておきたい地球科学——ビッグバンから大地変動まで』 岩波書店。
- 鴨川 明子・服部 美奈 (編)
2025 『東南アジアのリバース・ジェンダー・ギャップ——進む女性の高学歴化は何を意味するのか』 明石書店。
- 柄谷 行人
1988 (1980) 『日本近代文学の起源』 講談社。
- 川崎 一義
2022 「総括——委員会の議論で得られたもの」『宇宙大航海時代——「発見の時代」に探る、宇宙進出への羅針盤』 JAXA 宇宙大航海時代検討委員会 (編)、pp. 360-377、誠文堂新光社。
- 川島 正樹
2008 『アメリカ市民権運動の歴史——連鎖する地域闘争と合衆国社会』 名古屋大学出版会。
- 川本 里沙・山田 恒和 (編)
2004 『イスラム世界の文字とアラビア語』 八木久美子 (監修)、小峰書店。
- カント
2014 (1787/1781) 『純粋理性批判(上)(下)』 石川文康 (訳)、筑摩書房。
- ギアツ、クリフォード
1987 (1973) 『文化の解釈学(Ⅰ)(Ⅱ)』 吉田禎吾他 (訳)、岩波書店。
1990 (1980) 『ヌガラ——十九世紀バリの劇場国家』 小泉潤二 (訳)、みすず書房。
1991 (1983) 『ローカル・ノレッジ——解釈人類学論集』 梶原景昭他 (訳)、岩波書店。
2002 (1984) 「反＝反対主義——米国人類学会特別公演」『解釈人類学と反＝反対主義』 小泉潤二 (編訳)、pp. 59-94、みすず書房。
- ギアツ、ヒルドレッド&クリフォード・ギアツ
1989 (1975) 『バリの親族体系』 鏡味治也 (訳)、みすず書房。
- 北田 暁大・東 園子
2023 「文化社会学の存在理由——歴史・媒体・場」『岩波講座社会学 13 文化・メディア』 北田暁大・東園子 (編)、pp. 251-285、岩波書店。
- 北村 毅
2022 「《特集》オートエスノグラフィで拓く感情と歴史——序」『文化人類学』 87(2): 191-205。
- ギデンズ、アンソニー
1993 (1990) 『近代とはいかなる時代か?——モダニティの帰結』 松尾精文・小幡正敏 (訳)、而立書房。
1997 (1994) 「ポスト伝統社会に生きること」『再帰的近代化——近現代における政治、伝統、美的原理』 ベック・ギデンズ&ラッシュ (著)、松尾精文・小幡正敏・叶堂隆三 (訳)、pp. 105-204、而立書房。
2000 (1993/1976) 『社会学の新しい方法規準 第二版』 松尾精文・藤井達也・小幡正敏 (訳)、而立書房。
2001 (1999) 『暴走する世界——グローバリゼーションは何をどう変えるのか』 佐和隆光 (訳)、ダイヤモンド社。
- ギデンズ、アンソニー&フィリップ・サットン
2025 (2021/1989) 『社会学 第九版』 宮島喬・宇都宮京子・鈴木智之・田邊浩・本田量久・小ヶ谷千穂・西口里紗 (訳)、而立書房。
- 木下 富雄・野口 聡一
2015 「宇宙社会における集団規範と社会行動の変容」『なぜ、人は宇宙をめざすのか——「宇宙の人間学」から考える宇宙進出の意味と価値』 「宇宙の人間学」研究会 (編)、pp. 58-74、誠文堂新光社。
- 桐原 翠
2022 『現代イスラム世界の食事規定とハラール産業の国際化——マレーシアの発想と牽引力』 ナカニシヤ出版。
- 久木田 水生・藤川 直也
2011 「訳者解説」『存在しないものに向かって——志向性の論理と形而上学』 プリースト (著)、久木田水生・藤川直也 (訳)、pp. 239-272、勁草書房。
- 楠見 友輔
2024 『アンラーニング質的研究——表象の危機と生成変化』 新曜社。
- 工藤 正子
2008 『越境の人類学——在日パキスタン人ムスリム移民の妻たち』 東京大学出版会。
2024 「若いムスリム女性のアイデンティティ形成——日本とパキスタンにルーツをもつ女性たちの事例から」『日本に暮らすムスリム』 嶺崎寛子 (編)、長沢栄治 (監修)、pp. 59-75、明石書店。
- 國中 均
2022 「宇宙で使われるロケット推進装置」『宇宙大航海時代——「発見の時代」に探る、宇宙進出への羅針盤』 JAXA 宇宙大航海時代検討委員会 (編)、pp. 18-19、誠文堂新光社。

久保 明教

2025 『内在的多様性批判——ポストモダン人類学から存在論的転回へ』 作品社。

倉沢 愛子

2006 『インドネシア イスラームの覚醒』 洋泉社。

2014 『9・30 世界を震撼させた日——インドネシア政変の真相と波紋』 岩波書店。

2020a 『インドネシア大虐殺——二つのクーデターと史上最大級の惨劇』 中央公論新社。

2020b 『楽園の島と忘れられたジェノサイド——バリに眠る狂気の記憶をめぐって』 千倉書房。

倉敷 伸子

2013 「消費社会のなかの家族再編」『社会を消費する人びと——大衆消費社会の編成と変容』 安田常雄（編）、pp. 40-66、岩波書店。

クラストル、ピエール

2026 (2010/1997) 『暴力の考古学——未開社会における戦争』 毬藻充（訳）、平凡社。

クラパンザーノ、ヴィンセント

1991 (1980) 『精霊と結婚した男——モロッコ人トゥハーミの肖像』 大塚和夫・渡部重行（訳）、紀伊國屋書店。

クリフォード、ジェイムズ

2003 (1988) 『文化の窮状——二十世紀の民族誌、文学、芸術』 太田好信他（訳）、人文書院。

クリフォード、ジェイムズ&ジョージ・マーカス（編）

1996 (1986) 『文化を書く』 春日直樹他（訳）、紀伊國屋書店。

クリプキ、ソール

1985 (1983/1982) 『ウィトゲンシュタインのパラドックス——規則・私的言語・他人の心』 黒崎宏（訳）、産業図書。

クレシ サラ好美

2024 「「ムスリムであること」とどう向き合うか——第二世代の語りから」『日本に暮らすムスリム』 嶺崎寛子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 40-55、明石書店。

呉羽 真

2018 「政治哲学から見た宇宙政策——有人宇宙探査への公的投資は正当か」『宇宙倫理学』 伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真（編）、pp. 71-86、昭和堂。

グレーバー、デヴィッド

2006 (2004) 『アナキスト人類学のための断章』 高祖岩三郎（訳）、以文社。

グレーバー、デヴィッド&デヴィッド・ウエングロウ

2023 (2021) 『万物の黎明——人類史を根本からくつがえす』 酒井隆史（訳）、光文社。

クワイン、ウィラード・ヴァン・オーマン

1984 (1960) 『ことばと対象』 大出晃・宮館恵（訳）、勁草書房。

桑山 敬己

2010 (2006) 「文化の相対性」『よくわかる文化人類学 第2版』 綾部恒雄・桑山敬己（編）、pp. 8-9、ミネルヴァ書房。

2018 「文化相対主義の源流と現代」『詳論 文化人類学——基本と最新のトピックを深く学ぶ』 桑山敬己・綾部真雄（編）、pp. 3-16、ミネルヴァ書房。

ゲーデル、クルト

2006 (1931) 『不完全性定理』 林晋・八杉満利子（訳）、岩波書店。

小新井 涼

2026 「コンテンツ——コンテンツツーリズムの可能性」『現代世界を読み解く観光人類学のススメ』 市野澤潤平・山下晋司（編）、pp. 109-113、ナカニシヤ出版。

コヴァルビナス、ミゲル

2006 (1937) 『バリ島』 関本紀美子（訳）、平凡社。

合田 濤・大塚 和夫（編）

1995 『民族誌の現在——近代・開発・他者』 弘文堂。

コーエン、ダニエル

2019 (2018) 『ホモ・デジタルの時代——AIと戦うための（革命の）哲学』 林昌宏訳、白水社。

國分 功一郎

2025 『手段からの解放』 新潮社。

小杉 麻李亜

2006 「聖典とアラビア語——クルアーンの知は社会全体に支えられる」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』 小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 98-104、新曜社。

2024 『生き続ける聖典クルアーン——人類学者が見た実態イスラームと神秘力のメディア』 ナカニシヤ出版。

小杉 泰

2002 『ムハンマド——イスラームの源流をたずねて』 山川出版社。

2006a 「唯一の神、唯一の経典——神は見えないが、その言葉は聞きうる」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』 小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 20-25、新曜社。

2006b 「二つの信仰告白——一分で終わる入信式」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』 小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 26-31、新曜社。

2006c 「三つの聖都、四角い館——マッカ、マディーナ、エルサレム」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』

- 小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 32-37、新曜社。
- 2006d 「五行——人生のリズムをつくる信徒の義務」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 38-43、新曜社。
- 2006e 「六信と七天——神と人間をつなぐコスモロジー」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 44-49、新曜社。
- コスキー、オリヴィア & ジェイナ・グルセヴィッチ
- 2021 (2018/2017) 『太陽系観光旅行読本——おすすめスポット & 知っておきたいサイエンス』露久保由美子（訳）、原書房。
- 小塚 莊一郎
- 2018 (2015) 「宇宙ビジネスのルール」『宇宙ビジネスのための宇宙法入門 第2版』小塚莊一郎・佐藤雅彦（編）、pp. 201-280、有斐閣。
- 小塚 莊一郎・佐藤 雅彦（編）
- 2018 (2015) 『宇宙ビジネスのための宇宙法入門 第2版』有斐閣。
- 後藤 明
- 2021 (1991) 『メッカ——イスラームの都市社会』講談社。
- 小林 寧子
- 2007 「インドネシアにおけるイスラーム法学理論革新の試み——「イスラーム法集成（KHI）対案」の方法論を中心に」『アジア経済』48(10): 25-55。
- 2008 『インドネシア 展開するイスラーム』名古屋大学出版会。
- 2014a 「変容するナフダトゥル・ウラマーの二重指導体制——ウラマーの権威と指導力の乖離」『アジア経済』55(3): 56-85。
- 2014b 「インドネシア・イスラーム史研究の現在」『歴史評論』776: 39-51。
- 2020 「インドネシアの「家族の肖像」——小学生用教科書の中のジェンダー」『教育とエンパワーメント』服部美奈・小林寧子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 209-229、明石書店。
- 小山 美砂・笹島 康仁・白石 草・田井中 雅人・古川 恵子
- 2025 『被ばく「封じ込め」の正体——広島・長崎・ビキニ・福島の声から』岩波書店。
- コリンズ、パトリック
- 2013 『宇宙旅行学——新産業へのパラダイム・シフト』東海大学出版会。
- 近藤 圭介
- 2018 「宇宙倫理学の隣接分野(2)——宇宙法」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真（編）、pp. 64-67、昭和堂。
- 近藤 滋
- 2024 『エッシャー完全解説——なぜ不可能が可能に見えるのか』みすず書房。
- 今野 裕昭
- 2016 「バリ日本人会と日本人社会の形成——日本人会の運営主体の変遷と日本人社会」『海外日本人社会とメディア・ネットワーク——バリ日本人社会を事例として』吉原直樹・今野裕昭・松本行真（編）、pp. 55-88、東信堂。
- サイード、エドワード
- 1993 (1985) 『オリエンタリズム(上)(下)』板垣雄三・杉田英明（監修）、今沢紀子（訳）、平凡社。
- 斉藤 健太・山下 孝子・佐藤 勇馬
- 2021 『夢の宇宙旅行完全ガイド——いよいよ始まった民間人による宇宙旅行の全貌を解説』村沢譲（監修）、宝島社。
- 斎藤 哲也（編）
- 2024 『哲学史入門Ⅱ——デカルトからカント、ヘーゲルまで』NHK 出版。
- サウジアラビア王国イスラーム諸事・布教・伝道省
- ヒジュラ暦1440（西暦2018/2019）『聖クルアーン 日亜対訳注解』ファハド国王マディーナ・クルアーン印刷コンプレックス。
- 坂野 徳隆
- 2004 『バリ、夢の景色——ヴァルター・シュピース伝』文遊社。
- 坂本 勉
- 2000 『イスラーム巡礼』岩波書店。
- 阪本 俊生
- 1988 「M・ブーバーとE・ゴッフマン——G・ペイトソンの視角から」『ソシオロジ』33(2): 77-96。
- 桜井 啓子
- 2003 『日本のムスリム社会』筑摩書房。
- 櫻井 美穂子・國領 二郎
- 2014 「レジリエントな社会システムのデザイン思想」『情報社会のソーシャルデザイン——情報社会学概論Ⅱ』公文俊平・大橋正和（編）、pp. 81-101、NTT 出版。
- 佐藤 明彦
- 2024 『教育 DX と変わり始めた学校——激動する公教育の現在地』岩波書店。
- 佐藤 和久
- 2014 「宇宙空間での生は私たちに何を教えるか」『宇宙人類学の挑戦——人類の未来を問う』岡田浩樹・木村大

- 治・大村敬一（編）、pp. 111-145、昭和堂。
- 佐藤 兼永
2024 「ムスリム理解を考える」『日本に暮らすムスリム』嶺崎寛子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 18-36、明石書店。
- 佐藤 次高
2009 『イスラーム 知の営み』山川出版社。
- サーリンズ、マーシャル
2012 (1976/1972) 『石器時代の経済学』山内昶（訳）、法政大学出版局。
- 澤 千絵
2025 『「ふるさと回帰」という選択——広がる地方移住』岩波書店。
- サンガー、デービッド
2019 (2018) 『サイバー完全兵器——世界の覇権が一気に変わる』高取芳彦（訳）、朝日新聞出版。
- 塩尻 和子・池田 美佐子
2004 『イスラームの生活を知る事典』東京堂出版。
- 柴内 康文
2016 「ソーシャルキャピタル・メディア・格差」『岩波講座 現代 第9巻 デジタル情報社会の未来』佐藤卓己（編）、pp. 43-65、岩波書店。
- 柴田 崇
2023 「AI 対 IA ——対立の構図に隠された真の主題」『人工知能とどうつきあうか——哲学から考える』鈴木貴之（編）、pp. 21-47、勁草書房。
- 清水 昭俊
1996 「植民地の状況と人類学」『思想化される周辺世界』青木保他（編）、pp. 1-29、岩波書店。
1998 (編) 『周辺民族の現在』世界思想社。
- 清水 雄也
2018 「宇宙倫理学とエビデンス——社会科学との協働に向けて」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真（編）、pp. 29-43、昭和堂。
- JAXA 宇宙大航海時代検討委員会（編）
2022 『宇宙大航海時代——「発見の時代」に探る、宇宙進出への羅針盤』誠文堂新光社。
- シュッツ、アルフレート
1980 (1970) 『現象学的社会学』森川真規雄・浜日出夫（訳）、紀伊國屋書店。
1982 (1932) 『社会的世界の意味構成』佐藤嘉一（訳）、木鐸社。
- シュルツァー、W.
1990 (1988) 『ヴェーバーの再検討——ヴェーバー研究の新たな地平』河上倫逸（編）、井上琢也・今井弘道・嘉目克彦・佐野誠・溝部英章（訳）、風行社。
- ジラル、ルネ
2021 (1971/1961) 『欲望の現象学——ロマンティックの虚偽とロマネスクの真実』古田幸男（訳）、法政大学出版局。
2022 (1984/1978) 『世の初めから隠されていること』小池健男（訳）、法政大学出版局。
- 末近 浩太
2006 「イルム（知）——世界を探究するイスラーム学者たち」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 118-124、新曜社。
- スキアット、ジム
2020 (2019) 『シャドウ・ウォー——中国・ロシアのハイブリッド戦争最前線』小金輝彦（訳）、原書房。
- 杉本 俊介
2018 「宇宙ビジネスにおける社会的責任——社会貢献と営利活動をどう両立させるか」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真（編）、pp. 165-180、昭和堂。
- 鈴木 貴之
2023a (編) 『人工知能とどうつきあうか——哲学から考える』勁草書房。
2023b 「人工知能に関する2つの見方——主体としての人工知能と道具としての人工知能」『人工知能とどうつきあうか——哲学から考える』鈴木貴之（編）、pp. 3-20、勁草書房。
2024 『人工知能の哲学入門』勁草書房。
- 鈴木 富久
2011 『アントニオ・グラムシ——『獄中ノート』と批判社会学の生成』東信堂。
- 鈴木 涼太郎
2026 「観光——現代における観光の終焉と再生」『現代世界を読み解く観光人類学のススメ』市野澤潤平・山下晋司（編）、pp. 124-128、ナカニシヤ出版。
- スタインバーグ、ミルトン
2012 (1998/1947) 『ユダヤ教の基本』手島勲矢（監修）、山岡万里子・河合一充（訳）、ミルトス。
- スティグレル、ベルナル
2009a (1994) 『技術と時間1——エビメテウスの過失』石田英敬（監修）、西兼志（訳）、法政大学出版局。
2009b (2004) 『偶有からの哲学——技術と記憶と意識の話』浅井幸夫（訳）、新評論。
2010 (1996) 『技術と時間2——方向喪失』石田英敬（監修）、西兼志（訳）、法政大学出版局。

須藤 廣

- 2010 「再帰的社会における観光文化と観光の社会学的理論」『観光社会学のアクチュアリティ』遠藤英樹・堀野正人（編）、pp. 1-21、晃洋書房。
2012 『ツーリズムとポストモダン社会——後期近代における観光の両義性』明石書店。
2021 「リスク社会と観光——COVID-19危機のなかの観光について考える」『アフターコロナの観光学——COVID-19以後の「新しい観光様式」』遠藤英樹（編）、pp. 117-134、新曜社。

須藤 廣・遠藤 英樹

- 2018 『観光社会学2.0——拡がりゆくツーリズム研究』福村出版。

スペンサー＝ブラウン、G.

- 1987 (1969) 『形式の法則』大澤真幸・宮台真司（訳）、朝日出版社。

スミス、ヴァレン L.

- 2018a (1989/1977) (編) 『ホスト・アンド・ゲスト——観光人類学とはなにか』市野澤潤平・東賢太郎・橋本和也（監訳）、ミネルヴァ書房。

- 2018b (1989/1977) 「序論」『ホスト・アンド・ゲスト——観光人類学とはなにか』スミス（編）、橋本和也（訳）、pp. 1-21、ミネルヴァ書房。

関根 康正

- 1997 「文化相対主義の困難を超えて」『民族学研究』62(2): 181-183。

関谷 雄一・狩野 朋子

- 2025 「序 《特集》震災後のレジリエントな社会モデルの構築——デジタル化時代の公共人類学の可能性」『文化人類学』89(4): 535-545。

高井 治

- 2012 (1995) 「アナログとデジタル」『新版 哲学・論理用語辞典』思想の科学研究会（編）、p. 22、三一書房。

高井 昌史

- 2023 『「冒険・探検」というメディア——戦後日本の「アドベンチャー」はどう消費されたか』法律文化社。

高田 明典

- 2006 『世界をよくする現代思想入門』筑摩書房。

高野 忠

- 2018 「ロケットや宇宙船——宇宙旅行の技術と安全性」『宇宙旅行入門』高野忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会（編）、pp. 55-85、東京大学出版会。

高野 忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会（編）

- 2018 『宇宙旅行入門』東京大学出版会。

高橋 昌一郎

- 1999 『ゲーデルの哲学——不完全性定理と神の存在論』講談社。

高橋 哲哉

- 2012 『犠牲のシステム 福島・沖縄』集英社。

- 2015 (1998) 『デリダ——脱構築と正義』講談社。

高橋 優

- 2021 「宇宙ビジネスに適用される国際宇宙法」『宇宙ビジネスの法務』大久保涼・大島日向（編）、pp. 1-21、弘文堂。

多木 浩二

- 2000 『ペンヤミン「複製技術時代の芸術作品」精読』岩波書店。

竹沢 尚一郎

- 2022a 『原発事故避難者はどう生きてきたか——被傷性の人類学』東信堂。

- 2022b 「被傷性＝脆弱性の生＝政治——東日本大震災後の人類学的災害研究」『文化人類学』86(4): 543-562。

- 2023 『ホモ・サピエンスの宗教史——宗教は人類になにをもたらしたのか』中央公論新社。

竹田 敏之

- 2006 「アラビア語」『イスラーム——社会生活・思想・歴史』小杉泰・江川ひかり（編）、pp. 54、新曜社。

立花 幸司

- 2018 「宇宙倫理学の隣接分野(1)——宇宙医学・宇宙行動科学」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真（編）、pp. 61-63、昭和堂。

田中 辰雄・浜屋 敏

- 2019 『ネットは社会を分断しない』KADOKAWA。

田中 洋子

- 2008 「労働・時間・家族のあり方を考え直す」『「環境と福祉」の統合——持続可能な福祉社会の実現に向けて』広井良典（編）、pp. 37-56、有斐閣。

店田 廣文

- 2015 『日本のモスク——滞日ムスリムの社会的活動』山川出版社。

- 2021 「世界と日本のムスリム人口 2019/2020年」*Research Papers: Muslims in Japan* 19: 1-28、多民族多世代社会研究所。

谷口 五郎（編）

- 1982 『標準インドネシア・日本語辞典』（財）日本インドネシア協会。

- 玉城 福子
2022 『沖縄とセクシュアリティの社会学——ポストコロニアル・フェミニズムから問い直す沖縄戦・米軍基地・観光』人文書院。
- 玉村 和彦
2003 『パッケージ観光論——その英国と日本の比較研究』同文館出版。
- タルスキ
1987 (1944) 「真理の意味論的観点と意味論の基礎」『現代哲学基本論文集Ⅱ』坂本百大（編）、飯田隆（訳）、pp. 51-120、勁草書房。
- 千葉 雅也
2016 「訳者解説」『有限性の後で——偶然性の必然性についての試論』メイヤスー（著）、千葉雅也・大橋完太郎・星野太（訳）、pp. 215-233、人文書院。
2022 『現代思想入門』講談社。
- 沈 雨香&アキバリ・フリーエ
2024 「ヴェールの可視性から考える在日外国人ムスリム女性葛藤」『日本に暮らすムスリム』嶺崎寛子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 96-112、明石書店。
- 鶴見 太郎
2025 『ユダヤ人の歴史——古代の興亡から離散、ホロコースト、シオニズムまで』中央公論新社。
- デーヴィス、フレッド
1990 (1979) 『ノスタルジアの社会学』間場寿一・荻野美穂・細辻恵子（訳）、世界思想社。
- デ＝ヨセリン＝デ＝ヨング、P.E. 他
1987 『オランダ構造人類学』宮崎恒二・遠藤央・郷太郎（訳）、せりか書房。
- 土井 清美
2015 『途上と目的地——スペイン・サンティアゴ徒歩巡礼路 旅の民族誌』春風社。
2024 「「儀礼化」する現代徒歩巡礼——反復の氾濫による連続性とその時空」『モビリティと物質性の人類学』古川不可知（編）、pp. 25-47、春風社。
2026 「AI——AIは何をどう変えるか」『現代世界を読み解く観光人類学のススメ』市野澤潤平・山下晋司（編）、pp. 93-98、ナカニシヤ出版。
- ドゥルーズ、ジル
2007 (1992/1968) 『差異と反復(上)(下)』財津理（訳）、河出書房新社。
- 十亀 昭人（編）
2018 『宇宙建築〈1〉——宇宙観光、木星の月』東海大学出版部。
- 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
2021 『情報セキュリティ白書2021——進むデジタル、広がるリスク：守りの基本を見直そう』独立行政法人情報処理推進機構（IPA）。
- 戸谷 洋志
2022 『スマートな悪——技術と暴力について』講談社。
- トッド、エマニュエル
2024 (2024) 『西洋の敗北——日本と世界に何が起きるのか』大野舞（訳）、文藝春秋。
- ドブレ、レジス
1999 (1994) 『メディアロジー宣言』西垣通（監修）、嶋崎正樹（訳）、NTT 出版。
- トンブソン、ジョン・B.
2025 (2021) 『ブック・ウォーズ——デジタル革命と本の未来』久保美代子（訳）、みすず書房。
- 中植 渚
2023 「ライフスタイル・ツーリズムとまちづくり」『移動時代のツーリズム——動きゆく観光学』神田孝治・遠藤英樹・高岡文章・鈴木涼太郎・松本健太郎（編）、pp. 170-171、ナカニシヤ出版。
- 中生 勝美（編）
2000 『植民地人類学の展望』風響社。
- 中嶋 悠稀
2025 「「浪費」の文化人類学的再定義——贈与理論のその先へ向かう人類学」『文化人類学』90(3): 529-538。
- 長嶋 信弘
1974 「親族と婚姻」『社会人類学』吉田禎吾・蒲生正男（編）、pp. 43-67、有斐閣。
- 中田 有紀
2020 「インドネシアのモスクにおける学習活動とともに生きる女性たち」『教育とエンパワーメント』服部美奈・小林寧子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 230-233、明石書店。
- 中谷 文美
2009 「観光リゾート都市バリの光と影」『変わるバリ、変わらないバリ』倉沢愛子・吉原直樹（編）、pp. 90-105、勉誠出版。
2016 「観光という日常——バリ島の小さなホテルで働く人々」『小さな民のグローバル学——共生の思想と実践をもとめて』甲斐田万智子・佐竹眞明・長津一史・幡谷則子（編）、pp. 12-34、上智大学出版。
- 長友 敬一
2020 『正義は時代や社会で違うのか——相対主義と絶対主義の検討』ナカニシヤ出版。

永淵 康之

- 1996 「植民地時代以後における国家・社会・宗教——バリ島、ブサキ寺院をめぐる権力と知」『社会人類学年報』22: 49–80。
1998 『バリ島』講談社。
2005 「宗教と多元化する価値——インドネシアにおけるヒンドゥーをめぐる境界線を定める闘争」『国立民族学博物館研究報告』29(3): 375–428。
2007 『バリ・宗教・国家——ヒンドゥーの制度化をたどる』青土社。

中村 潔

- 1990 「バリ化について」『社会人類学年報』16: 179–191。

中村 真哉 (編)

- 2022 『論理的思考力を高める パラドックス大事典』高橋昌一郎 (監修)、ニュートンプレス。

中村 隆文

- 2016 『カラスと亀と死刑囚——パラドックスからはじめる哲学』ナカニシヤ出版。

中村 光男

- 1991 「宗教」『インドネシアの事典』土屋健治・加藤剛・深見純生 (編)、pp. 25–27、同朋舎出版。

新妻 仁一

- 2022 『アラビア語文法ハンドブック [増補新版]』白水社。

西内 啓

- 2014 「現代情報社会におけるビッグデータと統計学」『情報社会のソーシャルデザイン——情報社会学概論Ⅱ』公文俊平・大橋正和 (編)、pp. 147–166、NTT 出版。

西垣 通

- 2018 『AI 原論——神の支配と人間の自由』講談社。
2023 『超デジタル世界——DX、メタバースのゆくえ』岩波書店。

西川 慧

- 2024a 「イスラームと人類学をめぐるオートエスノグラフィ」『多軸的な自己を生きる——交錯するポジショナリティのオートエスノグラフィ』西川慧・リーベレス・ファビオ・中野博文・包双月 (編)、pp. 129–160、東北大学出版会。
2024b 「親族と家族——家族にとって血のつながりは欠かせないものか」『東南アジアで学ぶ文化人類学』箕曲在弘・二文字屋脩・吉田ゆか子 (編)、pp. 17–33、昭和堂。
2024c 「インドネシアの「母系社会」における男の働き方・女の働き方」『労働の理念と現実』岩崎えり奈・岡戸真幸 (編)、長沢栄治 (監修)、pp. 176–187、明石書店。

西川 慧・リーベレス・ファビオ・中野 博文・包 双月 (編)

- 2024 『多軸的な自己を生きる——交錯するポジショナリティのオートエスノグラフィ』東北大学出版会。

西澤 晃彦

- 2019 『人間にとって貧困とは何か』放送大学教育振興会。

西田 洋平

- 2023 『人間非機械論——サイバネティクスが開く未来』講談社。

日本イスラム協会・嶋田 襄平・板垣 雄三・佐藤 次高 (監修)

- 2002 (1982) 『新イスラム事典』平凡社。

日本数学会 (編)

- 2007 「逆理」『岩波 数学辞典 第4版』日本数学会 (編)、pp. 241–243、岩波書店。

沼崎 一郎

- 2006 「文化相対主義」『文化人類学20の理論』綾部恒雄 (編)、pp. 55–72、弘文堂。
2009 「文化相対主義」『文化人類学事典』日本文化人類学会 (編)、pp. 776–779、丸善。
2015 「フランツ・ボアズにおける「文化」概念の再検討(3)——感情と理性の普遍性と相対性」『東北大学文学研究科研究年報』65: 164–131。

ネグリ、アントニオ&マイケル・ハート

- 2003 (2000) 『〈帝国〉——グローバル化の世界秩序とマルチチュードの可能性』水嶋一憲他 (訳)、以文社。
2005 (2004) 『マルチチュード(上)(下)——〈帝国〉時代の戦争と民主主義』幾島幸子 (訳)、日本放送出版協会。
2012 (2009) 『コモンウェルス(上)(下)——〈帝国〉を超える革命論』水嶋一憲・幾島幸子・古賀祥子 (訳)、NHK 出版。

ネグロポンテ、ニコラス

- 1995 (1995) 『ビーイング・デジタル——ビットの時代』西和彦・福岡洋一 (訳)、アスキー。

野中 葉

- 2015 『インドネシアのムスリムファッション——なぜイスラームの女性たちのヴェールはカラフルになったのか』福村出版。
2025 「日本での東南アジアコミュニティ——急激な流入と進む定住化のゆくえ」『東南アジアを学ぶ人のために』中西嘉宏・野中葉 (編)、pp. 201–213、世界思想社。

野町 和嘉

- 2002 『カラー版 メッカ——聖地の素顔』岩波書店。

野町 和嘉 & Saiid Hosein Nasr

- 1997 『メッカ巡礼 野町和嘉写真真集』、小杉泰日本語訳・監修、集英社。

野村 浩也

2005 『無意識の植民地主義——日本人の米軍基地と沖縄人』御茶の水書房。

野矢 茂樹

1998 『無限論の教室』講談社。

2013 『『哲学探究』への道案内』『哲学探究』ヴィトゲンシュタイン（著）、丘沢静也（訳）、pp. vii-xxiv、岩波書店。

2022 『ヴィトゲンシュタイン『哲学探究』という戦い』岩波書店。

ハーヴェイ、デヴィッド

1999 (1990) 『ポストモダン性の条件』吉原直樹（監訳）、青木書店。

バウマン、ジークムント

2001 (2000) 『リキッド・モダニティ——液状化する社会』森田典正（訳）、大月書店。

2008 (2005) 『リキッド・ライフ——現代における生の諸相』長谷川啓介（訳）、大月書店。

2012 (2006) 『液状不安』澤井敦（訳）、青弓社。

バーガー、ピーター&トーマス・ルックマン

1977 (1966) 『日常世界の構成——アイデンティティと社会の弁証法』山口節郎（訳）、新曜社。

橋本 和也

1999 『観光人類学の戦略——文化の売り方・売られ方』世界思想社。

橋本 和也・佐藤 幸男（編）

2003 『観光開発と文化——南からの問いかけ』世界思想社。

パース、チャールズ・サンダース

2014a (1877) 「信念の確定の仕方」『プラグマティズム古典集成』パース・ジェイムズ&デューイ（著）、植木豊（訳）、pp. 146-167、作品社。

2014b (1878) 「我々の観念を明晰にする方法」『プラグマティズム古典集成』パース・ジェイムズ&デューイ（著）、植木豊（訳）、pp. 168-197、作品社。

2014c (1905) 「プラグマティズムとは何か」『プラグマティズム古典集成』パース・ジェイムズ&デューイ（著）、植木豊（訳）、pp. 198-228、作品社。

長谷川 公一・浜 日出夫・藤村 正之・町村 敬志

2019 『新版 社会学』有斐閣。

服部 美奈

2025 「インドネシア——女性の高学歴化を後押しする宗教解釈と柔軟なライフスタイル」『東南アジアのリバー・ジェンダー・ギャップ——進む女性の高学歴化は何を意味するのか』鴨川明子・服部美奈（編）、pp. 59-78、明石書店。

服部 美奈&ヌール・ネリ・マスラ

2025 「インドネシア——自由を再定義する女性と多様なジェンダー解釈を受容する男性」『東南アジアのリバー・ジェンダー・ギャップ——進む女性の高学歴化は何を意味するのか』鴨川明子・服部美奈（編）、pp. 127-145、明石書店。

バナジー、アビジット・V. & エステル・デュフロ

2012 (2011) 『貧乏人の経済学——もういちど貧困問題を根っこから考える』山形浩生（訳）、みすず書房。

波名城 翔

2025 『離島の光と影——「シマ」の観光と自殺』新評論。

羽田 正

2016 (1994) 『増補 モスクが語るイスラム史——建築と政治権力』筑摩書房。

浜本 満

1985 「文化相対主義の代価」『理想』627: 105-121。

1996 「差異のとらえかた——相対主義と普遍主義」『思想化される周辺世界』青木保他（編）、pp. 69-96、岩波書店。

原 俊彦

2023 『サピエンス減少——縮減する未来の課題を探る』岩波書店。

バルルディ、クラウディオ；ジャンカルロ・コルシ&エレナ・エスポジト

2013 (1997) 『GLU——ニクラス・ルーマン社会システム理論用語集』土方透・庄司信・毛利康俊（訳）、国文社。

バランディエ、G.

1983 (1963) 『黒アフリカ社会の研究——植民地状況とメシアニズム』井上兼行（訳）、紀伊國屋書店。

檜垣 立哉（編）

2011 『生権力論の現在——フーコーから現代を読む』勁草書房。

樋口 清司

2022 「宇宙大航海時代の足音」『宇宙大航海時代——「発見の時代」に探る、宇宙進出への羅針盤』JAXA 宇宙大航海時代検討委員会（編）、pp. 42-65、誠文堂新光社。

樋口 直人

2007a 「滞日ムスリム移民の軌跡をめぐる問い」『国境を越える——滞日ムスリム移民の社会学』樋口直人・稲葉奈々子・丹野清人、pp. 11-23、青弓社。

2007b 「越境する食文化——滞日ムスリムのビジネスとハラール食品産業」『国境を越える——滞日ムスリム移民の社会学』樋口直人・稲葉奈々子・丹野清人、pp. 115-141、青弓社。

- 2007c 「滞日経験のバランスシート——帰国の経緯とその後の状況」『国境を越える——滞日ムスリム移民の社会学』樋口直人・稲葉奈々子・丹野清人、pp. 212-243、青弓社。
- 菱山 宏輔
2017 『地域セキュリティの社会学——バリ島の近隣住民組織と多元的共同性』御茶の水書房。
- 平芳 裕子
2024a 『東大ファッション論集中講義』筑摩書房。
2024b 『日本ファッションの一五〇年——明治から現代まで』吉川弘文館。
- 広井 良典
2011 「「グリーンな福祉国家」は可能か——「創造的福祉社会」の構想」『開発こうほう』573: 33-39、北海道開発協会。
- 広井 良典・山口 二郎・宮本 太郎
2010 『グリーンな福祉国家は可能か——社会保障・環境・経済の新しい連携』北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター。
- 広崎 朋史
2018 「宇宙酔いから精神負担まで——宇宙旅行と健康、準備」『宇宙旅行入門』高野忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会（編）、pp. 227-245、東京大学出版会。
- 廣重 徹
1965 『科学と歴史』みすず書房。
2002+2003 (1973) 『科学の社会史(上)(下)』岩波書店。
- 廣瀬 健・横田 一正
1985 『ゲーデルの世界——完全性定理と不完全性定理』海鳴社。
- 廣瀬 陽子
2021 『ハイブリッド戦争——ロシアの新しい国家戦略』講談社。
- 広瀬 洋子・関根 千佳（編）
2019 『改訂版 情報社会のユニバーサルデザイン』放送大学教育振興会。
- ブーアスティン、D. J.
1964 (1962) 『幻影（イメージ）の時代——マスコミが製造する事実』後藤和彦・星野郁美（訳）、東京創元社。
- フィンケルクロート、アラン
1988 (1987) 『思考の敗北あるいは文化のパラドクス』西谷修（訳）、河出書房新社。
- 深見 純生
1991 「イスラム化」『インドネシアの事典』土屋健治・加藤剛・深見純生（編）、pp. 64-65、同朋舎出版。
- 福島 康仁
2020 『宇宙と安全保障——軍事利用の潮流とガバナンスの模索』千倉書房。
- フーコー、ミシェル
1977 (1975) 『監獄の誕生——監視と処罰』田村俣（訳）、新潮社。
1986 (1976) 『性の歴史 I 知への意志』渡辺守章（訳）、新潮社。
2006 (1994) 「生体政治の誕生（一九七八—一九七九年度）」『フーコー・コレクション フーコー・ガイドブック』小林康夫他（編）、石田英敬（訳）、pp. 190-201、筑摩書房。
- 藤村 正之
2013 「若者の生き方の変容——対抗文化・アイデンティティ・空気」『社会を消費する人びと——大衆消費社会の編成と変容』安田常雄（編）、pp. 68-96、岩波書店。
- 藤本 龍児
2021 『「ポスト・アメリカニズム」の世紀——転換期のキリスト教文明』筑摩書房。
- 藤原 整
2020 『ブータンの情報社会——工業化なき情報化のゆくえ』早稲田大学出版部。
- フッサール
1995 (1935-1936) 『ヨーロッパ諸学の危機と超越論的現象学』細谷恒夫・木田元（訳）、中央公論社。
2015 (1931) 『デカルト的省察』船橋弘（訳）、中央公論新社。
- ブライドッティ、ロージ
2019 (2013) 『ポストヒューマン——新しい人文学に向けて』門林岳史（監訳）、大貫菜穂他（訳）、フィルムアート社。
- ブラウン、ドナルド・R.
2002 (1991) 『ヒューマン・ユニヴァーサルズ——文化相対主義から普遍性の認識へ』鈴木光太郎・中村潔（訳）、新曜社。
- ブリスト、グレアム
2011 (2005) 『存在しないものに向かって——志向性の論理と形而上学』久木田水生・藤川直也（訳）、勁草書房。
2019 (2017/2000) 『論理学超入門』菅沼聡・広瀬寛（訳）、岩波書店。
- ブリチャード、ダンカン
2023 (2019) 『哲学がわかる懐疑論——パラドクスから生き方へ』横路佳幸（訳）、岩波書店。
- ブリニョルフソン、エリック&アンドリュー・マカフィー
2015 (2014) 『ザ・セカンド・マシン・エイジ』村井章子（訳）、日経 BP 社。

プリヤディ、サソコ&イコ・プラムディオノ

2009 「インドネシア人研修生のプロフィールと自助活動」『日本のインドネシア人社会——国際移動と共生の課題』奥島美夏（編）、pp. 132-136、明石書店。

ブルデュ、ピエール

1989 (1979) 『ディスタンクシオン〔社会的判断力批判〕Ⅰ』石井洋二郎（訳）、新評論。

ブルーナー、エドワード・M.

2007 (2005) 『観光と文化——旅の民族誌』安村克己他（訳）、学文社。

古谷 嘉章

2001 『異種混淆の近代と人類学——ラテンアメリカのコンタクト・ゾーンから』人文書院。

ペイトソン、グレゴリー

2023 (1972) 『精神の生態学へ(上)(中)(下)』佐藤良明（訳）、岩波書店。

ヘーゲル

2018 (1807) 『精神現象学(上)(下)』熊野純彦（訳）、岩波書店。

ベック、ウルリッヒ

1998 (1986) 『危険社会——新しい近代への道』東廉・伊藤美登里（訳）、法政大学出版局。

2003 (2002+1997) 『世界リスク社会論——テロ、戦争、自然破壊』島村賢一（訳）、平凡社。

2014 (1999/1993) 『世界リスク社会』山本啓（訳）、法政大学出版局。

2017 (2016) 『変態する世界』枝廣淳子・中小路佳代子（訳）、岩波書店。

ベック、ウルリッヒ；アンソニー・ギデンズ&スコット・ラッシュ

1997 (1994) 『再帰的近代化——近現代における政治、伝統、美的原理』松尾精文・小幡正敏・叶堂隆三（訳）、而立書房。

ベック、ウルリッヒ & エリーザベト・ベック

2014 (2011) 『愛は遠く離れて——グローバル時代の「家族」のかたち』伊藤美登里（訳）、岩波書店。

ベル、ダニエル

1975 (1973) 『脱工業社会の到来——社会予測の一つの試み(上)(下)』内田忠夫他（訳）、ダイヤモンド社。

ベンヤミン、ヴァルター

1995 (1936/1935) 「複製技術時代の芸術作品〔第二稿〕」『ベンヤミンコレクションⅠ——近代の意味』浅井健二郎・久保哲司（訳）、pp. 583-640、筑摩書房。

星乃 治彦

2006 『男たちの帝国——ヴィルヘルム 2 世からナチスへ』岩波書店。

細谷 幸子

2024 「保険医療分野におけるムスリム対応とモスクによる取り組み」『日本に暮らすムスリム』嶺崎寛子（編）、長沢栄治（監修）、pp. 212-229、明石書店。

ホックシールド、A. R.

2000 (1983) 『管理される心——感情が商品になるとき』石川准・室伏亜希（訳）、世界思想社。

ボードリヤール、ジャン

1984 (1981) 『シミュラクルとシミュレーション』竹原あき子（訳）、法政大学出版局。

1995 (1970) 『消費社会の神話と構造』今村仁司・塚原史（訳）、紀伊國屋書店。

ホフスタッター、ダグラス・R.

2005 (1985/1979) 『ゲーデル、エッシャー、バッハ——あるいは不思議の環 20 周年記念版』野崎昭弘・はやしはじめ・柳瀬尚紀（訳）、白揚社。

堀江 邦夫

2011 『原発ジプシー〔増補改訂版〕——被曝下請け労働者の記録』現代書館。

ボルアログ、フェミナ・サギタ

2009 「滞日主婦のとまどい——「主婦」の位置づけと生活文化の違い」『日本のインドネシア人社会——国際移動と共生の課題』奥島美夏（編）、pp. 210-214、明石書店。

ボールドウィン、リチャード

2018 (2016) 『世界経済 大いなる収斂——IT がもたらす新次元のグローバリゼーション』遠藤真美（訳）、日経 BPM。

ボルフ、クリスティアン

2014 (2011) 『ニクラス・ルーマン入門——社会システム理論とは何か』庄司信（訳）、新泉社。

マーカス、ジョージ&マイケル・フィッシャー

1989 (1986) 『文化批判としての人類学——人間科学における実験的試み』永渕康之（訳）、紀伊國屋書店。

マカフィー、アンドリュー&エリック・ブリニョルフソン

2018 (2017) 『プラットフォームの経済学——機械は人と企業の未来をどう変える?』村井章子（訳）、日経 BP 社。

マキアーネル、ディーン

2012 (1999/1976) 『ザ・ツーリスト——高度近代社会の構造分析』安村克己・須藤廣・高橋雄一郎・堀野正人・遠藤英樹・寺岡伸悟（訳）、学文社。

マクルーハン、マーシャル

1987 (1964) 『メディア論——人間の拡張の諸相』栗原裕・河本仲聖（訳）、みすず書房。

益子 待也

1985 「ボアズ——近代アメリカ人類学の父」『文化人類学群像1 〈外国編①〉』綾部恒雄（編）、pp. 83-99、アカデミア出版会。

増渕 敏之

2010 『物語を旅するひとびと——コンテンツ・ツーリズムとは何か』彩流社。

町田 健

2004 『ソシユールと言語学——コトバはなぜ通じるのか』講談社。

松浦 晋也・高市 清治

2022 「H3 ロケット、世界に挑む」『宇宙元年！新ビジネス起動中——ついに宇宙ビジネスが始まった！民間宇宙旅行、小型衛星コンステレーション、デブリ除去』日経クロステック（編）、pp. 6-41、日経 BP。

マッキーン、フィリップ・フリック

2018 (1989) 「観光の理論的分析に向けて——バリにおける経済二元論と文化のインヴォリューション論」『ホスト・アンド・ゲスト——観光人類学とはなにか』スミス（編）、市野澤潤平・東賢太朗・橋本和也（監訳）、pp. 153-178、ミネルヴァ書房。

マッキンタイア、リー

2020 (2018) 『ポストトゥルース』大橋完太郎・居村匠・大崎智史・西橋卓也（訳）、人文書院。

松下 晴彦

2017 「意味論——「未来の帰結」としての意味の探究」『プラグマティズムを学ぶ人のために』加賀裕郎・高頭直樹・新茂之（編）、pp. 158-172、世界思想社。

松本 健太郎

2021 「メディアと化す旅／コンテンツと化す観光——バーチャル観光による「体験の技術的合成」を考える」『アフターコロナの観光学——COVID-19以後の「新しい観光様式」』遠藤英樹（編）、pp. 40-58、新曜社。

松本 俊彦

2018 『薬物依存症』筑摩書房。

マートン、ロバート K.

1961 (1949) 『社会理論と社会構造』森東吾他（訳）、みすず書房。

間々田 孝夫

2005 『消費社会のゆくえ——記号消費と脱物質主義』有斐閣。

2007 『第三の消費文化論——モダンでもポストモダンでもなく』ミネルヴァ書房。

2016 『21世紀の消費——無謀、絶望、そして希望』ミネルヴァ書房。

マリノフスキ

2010 (1922) 『西太平洋の遠洋航海者——メラネシアのニュー・ギニア諸島における、住民たちの事業と冒険の報告』増田義郎（訳）、講談社。

圓田 浩二

2022 『ポケモン GO の社会学——フィールドワーク×観光×デジタル空間』関西学院大学出版会。

丸山 圭三郎

1981 『ソシユールの思想』岩波書店。

1984 『文化のフェティシズム』勁草書房。

万城目 正雄

2020 「日本の生産者を支える外国人材——技能実習制度と特定技能制度」『インタラクティブゼミナール 新しい多文化社会論——共に拓く共創・協働の時代』万城目正雄・川村千鶴子（編）、pp. 67-82、東海大学出版部。

三浦 俊彦

2005 『ラッセルのパラドクス』岩波書店。

三上 剛史

2010 『社会の思考——リスクと監視と個人化』学文社。

2013 『社会学的ディアボリズム——リスク社会の個人』学文社。

三島 憲一

2010 (1998) 『ベンヤミン——破壊・収集・記憶』講談社。

水谷 周

2010a 『イスラーム巡礼のすべて』国書刊行会。

2010b 『アラビア語の歴史』国書刊行会。

2010c 『イスラームの原点——カアバ聖殿』国書刊行会。

2010d 「イスラームの天国と地獄」『イスラームの天国』アルジャウズィーヤ・水谷周（著）、pp. 11-31、国書刊行会。

2016 『イスラーム信仰概論』明石書店。

2018 『1日1課のアラビア語——教室から実社会へ』国書刊行会。

2023 『イスラーム用語の新研究』国書刊行会。

水谷 雅彦

2018 「宇宙倫理学とは何か」『宇宙倫理学』伊勢田哲治・神崎宣次・呉羽真（編）、pp. 1-12、昭和堂。

水野 紀男

2018 「多様なツーリズムと宇宙旅行」『宇宙旅行入門』高野忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会（編）、

- pp. 87-111、東京大学出版会。
- 水野 素子
 2018a (2015) 「イントロダクション——「宇宙法」は宇宙ビジネスをキャッチアップしているか？」『宇宙ビジネスのための宇宙法入門 第2版』小塚莊一郎・佐藤雅彦 (編)、pp. 1-25、有斐閣。
 2018b (2015) 「宇宙ビジネスの展望と法的課題」『宇宙ビジネスのための宇宙法入門 第2版』小塚莊一郎・佐藤雅彦 (編)、pp. 281-308、有斐閣。
 2018c 「日本から宇宙に行けないのはなぜ——法整備の現状と展望」『宇宙旅行入門』高野忠・パトリック・コリンズ・日本宇宙旅行協会 (編)、pp. 183-204、東京大学出版会。
- ミード、マーガレット
 1973 (1970) 「新しい序」『文化の型』ベネディクト (著)、米山俊直 (訳)、pp. 3-7、社会思想社。
- 嶺崎 寛子
 2024a (編) 『日本に暮らすムスリム』長沢栄治 (監修)、明石書店。
 2024b 「はじめに」『日本に暮らすムスリム』嶺崎寛子 (編)、長沢栄治 (監修)、pp. 5-10、明石書店。
- 宮崎 恒二
 1980 「オランダ構造主義と分類体系研究」『民族学研究』45(1): 52-59。
 1984 「オランダ構造主義」『文化人類学15の理論』綾部恒雄 (編)、pp. 79-94、中央公論社。
- 宮沢 千尋
 2009 「序論」『社会変動と宗教の〈再選択〉——ポスト・コロニアル期の人類学的研究』宮沢千尋 (編)、pp. 11-32、風響社。
- ムクリサフ、アズミ
 2024 「日本でムスリムとして子どもを育てる」『日本に暮らすムスリム』嶺崎寛子 (編)、長沢栄治 (監修)、pp. 79-95、明石書店。
- 武藤 弘次
 2015a (2007) 「対照的な労働環境——サウジアラビア社会の外国人労働者」『サウジアラビアを知るための63章 第2版』中村覚 (編)、pp. 299-304、明石書店。
 2015b (2007) 「巡礼と先端技術——あらゆる技術導入の牽引力」『サウジアラビアを知るための63章 第2版』中村覚 (編)、pp. 330-334、明石書店。
- メイヤスー、カンタン
 2016 (2011/2006) 『有限性の後で——偶然性の必然性についての試論』千葉雅也・大橋完太郎・星野太 (訳)、人文書院。
 2018 (2012) 「思弁的唯物論のラフスケッチ」『亡霊のジレンマ——思弁的唯物論の展開』黒木萬代 (訳)、pp. 15-40、青土社。
- 森 伸生
 2006 「変わりゆくメッカ巡礼」『季刊アラブ』119: 14-16。
 2014 『サウディアラビア——二聖都の守護者』山川出版社。
 2015 (2007) 「サウジアラビアが守る聖地——マッカとマディーナ」『サウジアラビアを知るための63章 第2版』中村覚 (編)、pp. 141-145、明石書店。
 2024 「ハディース (スンナ) を通じる直観の展開」『イスラームにおける直観の研究』水谷周 (編)、pp. 46-69、国書刊行会。
- 森下 伸也
 1998a 「パラドックスのすすめ」『[パワーアップ版] パラドックスの社会学』森下伸也・君塚大学・宮本孝二 (著)、pp. 1-19、新曜社。
 1998b 「パラドックスの類型学」『[パワーアップ版] パラドックスの社会学』森下伸也・君塚大学・宮本孝二 (著)、pp. 21-83、新曜社。
- 森下 伸也・君塚 大学・宮本 孝二
 1989 『パラドックスの社会学』新曜社。
 1998 『[パワーアップ版] パラドックスの社会学』新曜社。
- 森田 邦久
 2024 『哲学の世界——時間・運命・人生のパラドクス』講談社。
- 森田 良成
 2021 「貧困」『文化人類学のエッセンス——世界をみる／変える』春日直樹・竹沢尚一郎 (編)、pp. 3-21、有斐閣。
- 八木 久美子
 2011 『グローバル化とイスラム——エジプトの「俗人」説教師たち』世界思想社。
- 安村 克己
 2001 『社会学で読み解く 観光——新時代をつくる社会現象』学文社。
- 山岡 悦郎
 2001 『うそつきのパラドックス——論理的に考えることへの挑戦』海鳴社。
- 山口 節郎
 2002 『現代社会のゆらぎとリスク』新曜社。
- 山口 裕之
 2022a 『「みんな違ってみんないい」のか?——相対主義と普遍主義の問題』筑摩書房。

- 2022b 『現代メディア哲学——複製技術論からヴァーチャルリアリティへ』 講談社。
- 山崎 正和
2006 (2003) 『社交する人間——ホモ・ソシアビリス』 中央公論新社。
- 山路 勝彦・田中 雅一 (編)
2002 『植民地主義と人類学』 関西学院大学出版会。
- 山下 晋司・山本 真鳥 (編)
1997 『植民地主義と文化——人類学のパースペクティヴ』 新曜社。
- 山之内 靖
2004 「「再魔術化」する世界をめぐって——ヴェーバーからパーソンズへ、そして再びヴェーバーへ」『パーソンズ・ルネッサンスへの招待——タルコット・パーソンズ生誕百年を記念して』 富永健一・徳安彰 (編)、pp. 125-138、勁草書房。
- 吉田 敬
2021 『社会科学の哲学入門』 勁草書房。
- 吉田 信
2024 「メッカ・パスの変遷にみる巡礼の制度化」『アルケイア——記録・情報・歴史』 19: 1-33。
- 吉田 竹也
1996 「現代バリ宗教の変容論」『社会人類学年報』 22: 155-169。
2000 「現代バリ宗教と祈り」『アカデミア』 人文・社会科学編 71: 143-167。
2003 「民族誌論覚書——20世紀人類学のパラダイムと民族誌」『アカデミア』 人文・社会科学編 77: 1-79。
2004 「バリ島ウブドの日本人店舗(2)——爆弾テロ事件以降の出来事をめぐる覚書」『人類学研究所通信』 12: 14-25。
2005a 『バリ宗教と人類学——解釈学的認識の冒険』 風媒社。
2005b 「バリ島ウブドの日本人店舗(1)——グローバルなビジネスと生をめぐる民族誌」『アジア市場の文化と社会——流通・交換をめぐる学際的なざし』 宮沢千尋 (編)、pp. 107-135、風響社。
2007 「文化というまざし——人類学的文化論覚書」『アカデミア』 人文・社会科学編 84: 43-125。
2009 「宗教の再選択と経済の選択——バリ島のヒンドゥー・観光・テロ事件」『社会変動と宗教の〈再選択〉——ポスト・コロニアル期の人類学的研究』 宮沢千尋 (編)、pp. 33-62、風響社。
2011 「バリ島のエコツーリズムの逆説」『島嶼研究』 11: 35-43。
2013a 「シミュラクルと沈黙の絵画——バリ島の観光地ウブドの絵画をめぐって」『人類学研究所研究報告』 1: 181-200。
2013b 『反楽園観光論——バリと沖縄の島嶼をめぐるメモワール』 樹林舎。
2016a 「楽園観光地の構造的特徴——シミュラクル、脆弱性、観光地支配」『島嶼研究』 17(1): 1-20。
2016b 「ヴェーバー合理化論の基盤認識と人類学——客観性・因果連関・歴史の叙述」『アカデミア』 人文・自然科学編 12: 1-21。
2018 「合理化のパラドクスをめぐる覚書」『年報人類学研究』 8: 137-149。
2019 「安らかならぬ楽園のいまを生きる——日本人ウブド愛好家とそのリキッド・ホーム」『人類学研究所研究論集』 7: 68-109。
2020a 『地上の楽園の観光と宗教の合理化——バリそして沖縄の100年の歴史を振り返る』 樹林舎。
2020b 「楽園の宗教と観光と私をつないだ食堂——バリ島の忘れえぬ恩人たちとの出会い」『生き方としてのフィールドワーク』 杉下かおり・斎藤剛・中尾世治 (編)、pp. 204-233、東海大学出版部。
2021a 「観光恐慌2020年に関する覚書——観光リスク論の観点から」『アカデミア』 人文・自然科学編 21: 297-306。
2021b 『神の島楽園バリ——文化人類学ケースブック』 樹林舎。
2022a (2018) 『人間・異文化・現代社会の探究——人類文化学ケースブック 第2版』 樹林舎。
2022b 「ホスト／ゲスト、ツーリスト——21世紀の液状化のなかで」『基本概念から学ぶ観光人類学』 市野澤潤平 (編)、pp. 31-42、ナカニシヤ出版。
2023a 『周縁観光論——観光サバルタンの把握に向けて』 南山大学人類学研究所モノグラフ・シリーズ 2、南山大学人類学研究所。
2023b 「書評 岩原紘伊著『村落エコツーリズムをつくる人びと——バリの観光開発と生活をめぐる民族誌』 風響社 2020年 333頁」『東南アジア——歴史と文化』 52: 155-159。
2024 「人類学的パラドクス論覚書——論理空間から社会空間へ」『アカデミア』 人文・自然科学編 28: 1-27。
2025 「パッケージ観光化されたマッカ巡礼(1)——日本発ハッジツアーの民族誌その方法と理論の枠組み」『アカデミア』 人文・自然科学編 30: 19-47。
2026a 「デジタル社会の反フロンティア——宇宙観光を事例に現代観光の逆説を考察する」『人類学研究所研究論集』 15: 5-45。
2026b 「多文化共生」『現代世界を読み解く観光人類学のススメ』 市野澤潤平・山下晋司 (編)、pp. 119-123、ナカニシヤ出版。
2026c 「パッケージ観光化されたマッカ巡礼(2)——2023年日本発ハッジツアーの民族誌」『アカデミア』 人文・自然科学編 32: 1-29。
2026d 「パッケージ観光化されたマッカ巡礼(3)——2023年日本発ハッジツアーの民族誌」『アカデミア』 人文・自然科学編 33

- 吉田 慎吾 (編)
1992 『バリ島民——祭りと花のコスモロジー』 弘文堂。
- 吉原 直樹
2016 「日本人社会の多様なネットワーク(3)——群立するネットワーク」『海外日本人社会とメディア・ネットワーク——バリ日本人社会を事例として』 吉原直樹・今野裕昭・松本行真 (編)、pp. 225-253、東信堂。
- 吉原 直樹・松本 行真
2016 「日本人社会の多様なネットワーク(2)——X店協賛店をめぐって」『海外日本人社会とメディア・ネットワーク——バリ日本人社会を事例として』 吉原直樹・今野裕昭・松本行真 (編)、pp. 207-223、東信堂。
- 吉見 俊哉
2022 『空爆論——メディアと戦争』 岩波書店。
- ライアン、デイヴィッド
2002 (2001) 『監視社会』 河村一郎 (訳)、青土社。
2010 (2009) 『膨張する監視社会——個別認識システムの進化とリスク』 田畑暁生 (訳)、青土社。
2011 (2007) 『監視スタディーズ——「見ること」「見られること」の社会理論』 田島泰彦・小笠原みどり (訳)、岩波書店。
2019 (2018) 『監視文化の誕生——社会に監視される時代から、ひとびとが進んで監視する時代へ』 田畑暁生 (訳)、青土社。
- ラッシュ、スコット&ジョン・アーリ
2018 (1994) 『フローと再帰性の社会学——記号と空間の経済』 安達智史監 (訳)、晃洋書房。
- ラトゥール、ブルーノ
1999 (1987) 『科学が作られているとき——人類学的考察』 川崎勝・高田紀代志 (訳)、産業図書。
2007 (1999) 『科学論の实在——パンドラの希望』 川崎勝・平川秀幸 (訳)、産業図書。
2008 (1991) 『虚構の「近代」——科学人類学は警告する』 川村久美子 (訳)、新評論。
- ラブキン、ヤコヴ
2024 (2024) 『イスラエルとパレスチナ——ユダヤ教は植民地支配を拒絶する』 鶴飼哲 (訳)、岩波書店。
- リーチ、エドムンド
1981 (1976) 『文化とコミュニケーション——構造人類学入門』 青木保・宮坂敬造 (訳)、紀伊國屋書店。
- リッツァ、ジョージ
2005 (2004) 『無のグローバル化——拡大する消費社会と「存在」の喪失』 山本徹夫・山本光子 (訳)、明石書店。
2009 (2005/1999) 『消費社会の魔術的体系——ディズニーワールドからサイバーモールまで』 坂田恵美・山本徹夫 (訳)、明石書店。
- リフキン、ジェレミー
2015 (2015) 『限界費用ゼロ社会——〈モノのインターネット〉と共有型経済の台頭』 柴田裕之 (訳)、NHK 出版。
- ルーマン、ニクラス
1990 (1973/1968) 『信頼——社会的な複雑性の縮減メカニズム』 大庭健・正村俊之 (訳)、勁草書房。
1991 (1988) 『社会の経済』 春日淳一 (訳)、文眞堂。
1996 (1990) 『自己言及性について』 土方透・大沢善信 (訳)、国文社。
2003 (1993) 『社会の法 1・2』 馬場靖雄・上村隆広・江口厚仁 (訳)、法政大学出版局。
2004 (1995) 『社会の芸術』 馬場靖雄 (訳)、法政大学出版局。
2009a (1990) 『社会の社会 1・2』 馬場靖雄・赤堀三郎・菅原謙・高橋徹 (訳)、法政大学出版局。
2009b (1990) 『社会の科学 1・2』 徳安彰 (訳)、法政大学出版局。
2013 (2000) 『社会の政治』 小松丈晃 (訳)、法政大学出版局。
2014 (1991) 『リスクの社会学』 小松丈晃 (訳)、新泉社。
2020 (1984) 『社会システム——或る普遍的理論の要綱(上)(下)』 馬場靖雄 (訳)、勁草書房。
- レヴィ=ストロース、クロード
1970 (1952) 『人種と歴史』 荒川幾男 (訳)、みすず書房。
1972 (1958) 『構造人類学』 荒川幾男・生松敏三・川田順造・佐々木明・田島節夫 (訳)、みすず書房。
1976 (1962) 『野生の思考』 大橋保夫 (訳)、みすず書房。
- ロサルド、レナート
1996 (1986) 「テントの入り口から」『文化を書く』 クリフォード&マークス (編)、西川麦子 (訳)、pp. 141-181、紀伊國屋書店。
1998 (1989) 『文化と真実——社会分析の再構築』 椎名美智 (訳)、日本エディタースクール出版部。
- ロバートソン、ロランド&ブライアン・S・ターナー
1995 (1991) 「日本語版への序文」『近代性の理論——パーソンズの射程』 ロバートソン&ターナー (編)、中九郎・清野正義・進藤雄三 (訳)、pp. iii-xv、恒星社厚生閣。
- 鷺見 洋一
2022 『編集者デイドロ——仲間と歩く『百科全書』の森』 平凡社。
- 和田 伸一郎
2016 「「新デジタル時代」と新しい資本主義」『岩波講座 現代 第9巻 デジタル情報社会の未来』 佐藤卓己 (編)、pp. 203-231、岩波書店。

渡部 瑞希

2021 「アフターコロナ期に向けたオンラインツアーの仕組みづくり」『アフターコロナの観光学——COVID-19以後の「新しい観光様式」』遠藤英樹（編）、pp. 59–73、新曜社。

渡辺 欣雄

1978 「ボアズの理論」『現代文化人類学のエッセンス——文化人類学理論の歴史と展開』蒲生正男（編）、pp. 85–104、ぺりかん社。

渡部 悦和

2024 『宇宙安全保障——宇宙がもたらす恩恵と宇宙の軍事脅威増大の相克』育鵬社。

（外国語文献）

Acar, Mustafa

2019 An Opportunity Unexploited: A Pilgrim's Observations on the Potential of Muslim Pilgrimage (Hajj). In *Islamic Tourism: Management of Travel Destinations*. Jamal; Raji & Griffin (eds.), pp. 141–153, CABI.

Adams, Kathleen M.

2019 {Identity, Mobility, Embodiment} “Being a Tourist in My (Own) Home”: Negotiating Identity between Tourism and Migration in Indonesia. In *The Ethnography of Tourism: Edward Bruner and Beyond*. Naomi M. Leite; Quetzil E. Castañeda & Kathleen M. Adams (eds.), pp. 147–165. Lexington Books.

Alsini, Ibrahim; Erdogan Ekiz & Kashif Hussain

2019 The Impact of Umrah Quality Attributes on Religious Tourist Loyalty in Saudi Arabia. In *Islamic Tourism: Management of Travel Destinations*. Jamal; Raji & Griffin (eds.), pp. 91–109, CABI.

Anderson, Jon W.

2023 (2010) Electronic media and new Muslim publics. In *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Robert W. Hefner (eds.), pp. 648–660. Cambridge University Press.

Arjana, Sophia Rose & Rose Aslan

2019 Red, White, and Blue: American Muslims on Hajj and the Politics of Pilgrimage. In *Muslim Pilgrimage in the Modern World*. Rahimi & Eshaghi (eds.), pp. 112–130, The University of North Carolina Press.

Arnez, Monika & Melani Budianta (eds.)

2024 *Gender, Islam and Sexuality in Contemporary Indonesia*. Springer.

Asad, Talal

2012 (1986) The idea of an anthropology of Islam. In *The Anthropology of Islam Reader*. Jens Keinath (eds.), pp. 93–110, Routledge.

Badone, Ellen & Sharon R. Roseman

2004a (eds.) *Intersecting Journeys: The Anthropology of Pilgrimage and Tourism*. University of Illinois Press.

2004b Approaches to the Anthropology of Pilgrimage and Tourism. In *Intersecting Journeys: The Anthropology of Pilgrimage and Tourism*. Badone & Roseman (eds.), pp. 1–23, University of Illinois Press.

Bateson, Gregory

1970 (1949) Bali: The Value System of A Steady State. In *Traditional Balinese Culture*. Jane Belo (eds.), pp. 384–401, Columbia University Press.

Bauman, Zygmunt

2009 *Postmodern Ethics*. Blackwell.

Benson, Michaela Caroline

2014 (2011) *The British in Rural France: Lifestyle Migration and the Ongoing Quest for a Better Way of Life*. Manchester University Press.

Benson, Michaela & Karen O'Reilly (eds.)

2016 (2009) *Lifestyle Migration: Expectations, Aspirations and Experiences*. Routledge.

Benson, Michaela & Nick Osbaldiston (eds.)

2014 *Understanding Lifestyle Migration: Theoretical Approaches to Migration and the Quest for a Better Way of Life*. Palgrave Macmillan.

Berkey, Jonathan

2023 (2010) Islam. In *The New Cambridge History of Islam vol 4, Islamic Cultures and Societies to the End of Eighteenth Centuries*. Robert Irwin (eds.), pp. 19–59, Cambridge University Press.

Bianchi, Robert R.

2004 *Guests of God: Pilgrimage and Politics in the Islamic World*. Oxford University Press.

2016 The Hajj by Air. In *The Hajj: Pilgrimage in Islam*. Eric Tagliacozzo & Shawkat M. Toorawa (eds.), pp. 131–151, Cambridge University Press.

2017 (2015) The Hajj and Politics in Contemporary Turkey and Indonesia. In *Hajj: Global Interactions through Pilgrimage*. Luitgard Mols & Marjo Buitelaar (eds.), pp. 65–82, Mededelingen van het Rijksmuseum voor Volkenkunde.

- Blackburn, Rodger Lloret
2011 Cultural Relativism in the Universal Periodic Review of the Human Rights Council. *ICIP Working Papers* 2011(3), Institut Català Internacional per la Pau, Barcelona.
- Boas, Franz
1963 (1938/1911) The Interpretations of Culture. In *The Mind of Primitive Man*. Revised Edition. pp. 162–179, The Free Press.
2017 (1921/1911) *The Mind of Primitive Man*. The Macmillan Company.
- Buitelaar, Marjo & Luitgard Mols
2017 (2015) Introduction. In *Hajj: Global Interactions through Pilgrimage*. Luitgard Mols & Marjo Buitelaar (eds.), pp. 1–8, Mededelingen van het Rijksmuseum voor Volkenkunde.
- Buitelaar, Marjo; Manja Stephan-Emmrich & Viola Thimm
2022a (2021)(eds.) *Muslim Women's Pilgrimage to Mecca and Beyond: Reconfiguring Gender, Religion, and Mobility*. Routledge.
2022b (2021) Introduction: muslim pilgrimage through the lens of women's new mobilities. In *Muslim Women's Pilgrimage to Mecca and Beyond: Reconfiguring Gender, Religion, and Mobility*. Buitelaar; Stephan-Emmrich & Thimm (eds.), pp. 1–18, Routledge.
- Burhanudin, Jajat & Kees van Dijk (eds.)
2013 *Islam in Indonesia: Contrasting Images and Interpretations*. Amsterdam University Press.
- Buttigieg, Joseph A.
2011 (1992) Introduction. In *Gramsci Prison Notebooks Volume I*. Joseph A. Buttigieg(eds.), translated by Joseph A. Buttigieg & Antonio Callari. pp. 1–64, Columbia University Press.
- Caidi, Nadia; Susan Beazley & Laia Colomer Marquez
2018 Holy Selfies: Performing Pilgrimage in the Age of Social Media. *The International Journal of Information, Diversity & Inclusion* 2(1–2): 8–31.
- Çakmak, Erdinç; Hazel Tucker & Keith Hollinshead
2021a (eds.) *Tourism Paradoxes: Contradictions, Controversies and Challenges*. Channel View Books.
2021b Introduction: Tourism Paradoxes—Contradictions, Controversies and Challenges. In *Tourism Paradoxes: Contradictions, Controversies and Challenges*. Çakmak; Tucker & Hollinshead (eds.), pp. 1–14, Channel View Books.
- Campbell, Colin
2005 (1987) *The Romantic Ethic and the Spirit of Modern Consumerism*. Blackwell.
- Cater, Cart
2019 History of Space Tourism. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 51–66, Emerald Publishing Ltd.
- Chaplin, Charles
2003 (1964) *My Autobiography*. Penguin Books.
- Clarence-Smith, William Gervase
2023 (2010) South-East Asia and China to 1910. In *The New Cambridge History of Islam vol 5, The Islamic World in the Age of Western Dominance*. Francis Robinson (eds.), pp. 240–268, Cambridge University Press.
- Clingingsmith, David; Asim Ijaz Khwaja & Michael R. Kremer
2009 Estimating the Impact of the Hajj : Religion and Tolerance in Islam's Global Gathering. *Quarterly Journal of Economics* 124(3): 1133–1170.
- Cohen, Erik
2005a (1996/1984) The Sociology of Tourism: Approaches, issues, and findings. In *The Sociology of Tourism: Theoretical and Empirical Investigations*. Apostolopoulos, Leivadi & Yiannakis (eds.), pp. 51–71, Routledge.
2005b (1996/1979) A Phenomenology of Tourist Experiences. In *The Sociology of Tourism: Theoretical and Empirical Investigations*. Apostolopoulos, Leivadi & Yiannakis (eds.), pp. 90–111, Routledge.
2021 Foreword. In *Tourism Paradoxes: Contradictions, Controversies and Challenges*. Çakmak; Tucker & Hollinshead (eds.), pp. xv–xvi, Channel View Books.
- Cohen, Erik & Sam Spector
2019a (eds.) *Space Tourism: The Elusive Dream*. Emerald Publishing Ltd.
2019b Introduction: The Dawn of a New Era? In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 1–11, Emerald Publishing Ltd.
- Crehan, Kate
2016 *Gramsci's Common Sense: Inequality and Its Narratives*. Duke University Press.
- Crouch, Melissa
2012 Shari'a and its Discontents: Challenging the State Madhhab in Indonesia. In *Islam, Law and the State in Southeast Asia, Volume: 1 Indonesia*. Tim Lindsey (eds.), pp. 1–31, I.B.Tauris.
- Dahles, Heidi & Karin Bras (eds.)
1999 *Tourism & Small Entrepreneurs, Development, National Policy, and Entrepreneurial Culture: Indonesian Cases*. Cognizant Communication Corporation.

- De Carolis, Massimo
2018 *Anthropological Paradoxes: Niches, Micro-Worlds and Psychic Dissociation*, Routledge.
- Dickens, Peter
2019 Social Relations, Space Travel, and the Body of the Astronaut. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 203–222, Emerald Publishing Ltd.
- Eisenstadt, Shmuel Noah
2002 (2000) Multiple Modernities. In *Multiple Modernities*. Eisenstadt (eds.), pp. 1–29, Transaction Publishers.
2003 The Civilizational Dimensions in Sociological Analysis. In *Comparative Civilizations and Multiple Modernities*, Part 1. pp. 33–56, Brill.
- el-Zein, Abdul Hamid
2012 (1977) Beyond ideology and theology: The search for the anthropology of Islam. In *The Anthropology of Islam Reader*. Jens Keinath (eds.), pp. 77–92, Routledge.
- Elliott, Anthony
2024 *Algorithms of Anxiety: Fear in the Digital Age*. Polity Press.
- Emon, Anver M.
2016 Shari'a and the Rule of Law. In *Shari'a Law and Modern Muslim Ethics*. Robert Hefner (eds.), pp. 37–64, Indiana University Press.
- Esposito, Elena
2022 *Artificial Communication: How Algorithms Produce Social Intelligence*. The MIT Press.
- Esposito, John L. et al. (eds.)
2003 *The Oxford Dictionary of Islam*. Oxford University Press.
- Feener, R. Michael
2023 (2010) New networks and new knowledge: migrations, communications and the refiguration of the Muslim community in the nineteenth and early twentieth centuries. In *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Robert Hefner (eds.), pp. 39–68, Cambridge University Press.
- Feillard, Andr  e & Pieterella van Doorn-Haeder
2013 A New Generation of Feminists within Traditional Islam: An Indonesian Exception. In *Islam in Indonesia: Contrasting Images and Interpretations*. Jajat Burhanudin & Kees van Dijk (eds.), pp. 139–159, Amsterdam University Press.
- Frey, Nancy L.
2004 Stories of the Return: Pilgrimage and Its Aftermaths. In *Intersecting Journeys: The Anthropology of Pilgrimage and Tourism*. Badone & Roseman (eds.), pp. 89–109, University of Illinois Press.
- Geertz, Clifford
1959 Form and Variation in Balinese Village Structure. *American Anthropologist* 61: 991–1012.
1963 *Peddlers and Princes: Social Development and Economic Change in Two Indonesian Towns*. University of Chicago Press.
1971 (1968) *Islam Observed: Religious Development in Morocco and Indonesia*. The University of Chicago Press.
- Geismar, Haidy & Hannah Knox (eds.)
2021 *Digital Anthropology*. Second Edition. Routledge.
- Giarini, Orio
1980 *Dialogue on Wealth and Welfare: An Alternative View of World Capital Formation*. A Report to the Club of Rome, Pergamon Press.
- Giarini, Orio & Patrick M. Liedtke
1996 *The Employment Dilemma and the Future of Work: Report to the Club of de Rome*. The Club of Rome.
- Glacier, Osire
2013 *Universal Rights, Systemic Violations, and Cultural Relativism in Morocco*. translated by Val  rie Martin, Palgrave Macmillan.
- Graburn, Nelson H. H.
2004 The Kyoto Tax Strike: Buddhism, Shinto, and Tourism in Japan. In *Intersecting Journeys: The Anthropology of Pilgrimage and Tourism*. Badone & Roseman (eds.), pp. 125–139, University of Illinois Press.
- Gramsci, Antonio
2011a (1992) *Prison Notebooks Volume I*. Joseph A. Buttigieg(eds.), translated by Joseph A. Buttigieg & Antonio Callari, Columbia University Press.
2011b (1996) *Prison Notebooks Volume II*. Joseph A. Buttigieg(eds.), translated by Joseph A. Buttigieg, Columbia University Press.
2011c (2007) *Prison Notebooks Volume III*. Joseph A. Buttigieg(eds.), translated by Joseph A. Buttigieg, Columbia University Press.
2021 (1975/1934–1935) *Subaltern Social Groups: A Critical Edition of Prison Notebook 25*. Joseph A. Buttigieg (eds.), translated by Joseph Buttigieg & Marcus E. Green, Columbia University Press.
- Green, Marcus E.
2011 (2002) Gramsci cannot speak: Presentations and interpretations of Gramsci's concept of the subaltern. In *Rethinking Gramsci*, M. E. Green (eds.), pp. 68–89, Routledge.

- Guven, Ugur
2020 *Space Tourism: Suborbital Flights – Commercial Flights - Spaceports*. Guven Publications.
- Haack, Susan
1978 *Philosophy of Logics*. Cambridge University Press.
- Hallaq, Wael B.
2023 (2010) Islamic law: history and transformation. In *The New Cambridge History of Islam vol 4, Islamic Cultures and Societies to the End of Eighteenth Centuries*. Robert Irwin (eds.), pp. 142–183, Cambridge University Press.
- Hauser-Schäublin, Brigitta
1998 Temples and Tourism: Between Adaptation, Resistance and Surrender? *RIMA (Review of Indonesian and Malaysian Affairs)* 32(1): 144–178.
- Hauser-Schäublin, Brigitta & David D. Harnish (eds.)
2014 *Between Harmony and Discrimination: Negotiating Religious Identities within Majority-Minority Relationships in Bali and Lombok*. Brill.
- Hefner, Robert W.
2016a Shari'a Law and the Quest for a Modern Islamic Ethics. In *Shari'a Law and Modern Muslim Ethics*. Robert Hefner (eds.), pp. 1–34, Indiana University Press.
2016b Islamic Ethics and Muslim Feminism in Inodnesia. In *Shari'a Law and Modern Muslim Ethics*. Robert Hefner (eds.), pp. 260–290, Indiana University Press.
2023a (2010) South-East Asia from 1910. In *The New Cambridge History of Islam vol 5, The Islamic World in the Age of Western Dominance*, Francis Robinson (eds.), pp. 591–622, Cambridge University Press.
2023b (2010)(eds.) *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Cambridge University Press.
2023c (2010) Introduction: Muslims and Modernity: culture and society in an age of contest and plurality. In *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Robert Hefner (eds.), pp. 1–35, Cambridge University Press.
2023d (2010) Islamic knowledge and education in the modern age. In *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Robert Hefner (eds.), pp. 497–520, Cambridge University Press.
2024 *Islam and Citizenship in Indonesia: Democracy and the Quest for an inclusive Public Ehics*. Routledge.
- Herskovits, Melville Jean
1952 (1948) The Problem of Cultural Relativism. In *Man and his works: the science of cultural anthropology*. pp. 61–78, Alfred A. Knopf.
1972a (1955) Cultural Relativism and Cultural Values. In *Cultural Relativism: Perspectives in Cultural Pluralism*. Frances Herskovits (eds.), pp. 11–34, Random House.
1972b (1951) Tender- and Tough-minded Anthropology and the Study of Values in Culture, In *Cultural Relativism: Perspectives in Cultural Pluralism*. Frances Herskovits (eds.), pp. 35–49, Random House.
- Hoare, George & Nathan Sperber
2016 *An Introduction to Antonio Gramsci: His Life, Thought and Legacy*. Bloomsbury.
- Hoesterey, James Bourk
2015 *Rebranding Islam: Piety, Prosperity, and a Self-Help Guru*. Stanford University Press.
- Howe, Leo
2001 *Hinduism & Hierarchy in Bali*. School of American Research Press.
2005 *The changing world of Bali: religion, society and tourism*. Routledge.
- Hughes, Michael; David Weaver & Christof Pforr (eds.)
2015 *The Practice of Sustainable Tourism: Resolving the Paradox*. Routledge.
- Ibn Hisham, Abd Al-Malik (eds.)
2016 (1982/1955) *The Life of Muhammad: A Translation of Ishaq's Sirat Rasul Allah*. With Introduction and Notes by Alfred Guillaume, translated by Alfred Guillaume, Oxford University Press.
- Ichwan, Moch Nur
2008 Governing Hajj: Politics of Islamic Pilgrimage Services in Indonesia Prior to Reformasi Era. *Al-Jami ah Journal of Islamic Studies* 46(1): 125–151.
2013 Towards a Puritanical Moderate Islam: The Majelis Utama Indonesia and the Politics of Religious Orthodoxy. In *Contemporary Developments in Indonesian Islam: Explaining the “Conservative Turn”*. van Bruinessen (eds.), pp. 60–104, Institute of Southeast Asian Studies.
- Irwin, Robert
2023 (2010) Introduction. In *The New Cambridge History of Islam vol 4, Islamic Cultures and Societies to the End of Eighteenth Centuries*, Robert Irwin (eds.), pp. 1–16, Cambridge University Press.
- Jamal, Ahmad; Razaq Raj & Kevin Griffin
2019a (eds.) *Islamic Tourism: Management of Travel Destinations*. CABI.
2019b Introduction to Islamic Tourism. In *Islamic Tourism: Management of Travel Destinations*. Jamal; Raj & Griffin (eds.), pp. 1–9, CABI.
- Janoschka, Michael & Heiko Haas (eds.)
2017 (2014) *Contested Spatialities, Lifestyle Migration and Residential Tourism*. Routledge.

- Kadrouch-Outmany, Khadija & Marjo Buitelaar
 2022 (2021) Young Moroccan-Dutch women on hajj: Claiming female space. In *Muslim Women's Pilgrimage to Mecca and Beyond: Reconfiguring Gender, Religion, and Mobility*. Buitelaar; Stephan-Emmrich & Thimm (eds.), pp. 16–55, Routledge.
- Kant, Immanuel
 2020 (1781) *Kritik der reinen Vernunft*. Hyberborea Classica.
- Kipp, Rita Smith & Susan Rodgers (eds.)
 1987 *Indonesian Religions in Tradition*. The University of Arizona Press.
- Kraut, Robert; Michael Patterson; Vicki Lundmark; Sara Kiesler; Tridas Mukopadhyay & William Scherlis
 1998 Internet Paradox: A Social Technology That Reduces Social Involvement and Psychological Well-Being ? *American Psychologist* 53: 1017–1031.
- Kreinath, Jens
 2012 Toward the anthropology of Islam: An Introductory essay. In *The Anthropology of Islam Reader*. Jens Keinath (eds.), pp. 1–41, Routledge.
- Kripke, Saul, A.
 1983 (1975) Outline of a Theory of Truth. In *Recent Essays on Truth and the Liar Paradox*. Robert L. Martin (eds.), pp. 53–81, Oxford University Press.
- Kroeber, Alfred & Clyde Kluckhohn
 1963 (1952) *Culture: A Critical Review of Concepts and Definitions*. Vintage.
- Kuper, Adam
 1999 *Culture: The Anthropologists' Account*. Harvard University Press.
- Leite, Naomi M.; Quetzil E. Castañeda & Kathleen M. Adams (eds.)
 2019 *The Ethnography of Tourism: Edward Bruner and Beyond*. Lexington Books.
- Lindsey, Tim (eds.)
 2012 *Islam, Law and the State in Southeast Asia, Volume: 1 Indonesia*. I.B.Tauris.
- Lücking, Mirjam
 2020 *Indonesians and Their Arab World: Guided Mobility among Labor Migrants and Mecca Pilgrims*. Cornell University Press.
 2022 (2021) Israeli Dead Sea cosmetics and charity for Palestinian children: Indonesian women's shopping activities while on pilgrimage to Jerusalem. In *Muslim Women's Pilgrimage to Mecca and Beyond: Reconfiguring Gender, Religion, and Mobility*. Buitelaar; Stephan-Emmrich & Thimm (eds.), pp. 92–110, Routledge.
- MacKie, J. L.
 2003 (1973) *Truth, Probability and Paradox: Studies in Philosophical Logic*. Oxford University Press on Demand.
- MacRae, Graeme
 1997 Economy, Ritual and History in a Balinese Tourist Town. Unpublished PhD Thesis, University of Auckland.
 1999 Acting Global, Thinking Local in a Balinese Tourist Town. In *Staying Local in the Global Village: Bali in the Twentieth Century*. Rubinstein & Connor (eds.), pp. 123–154, KITLV Press.
 2015 Ubud: 'Benteng Terbuka.' In *Recent Developments in Bali Tourism: Culture, Heritage, and Landscape in an Open Fortress*. Putra & Campbell (eds.), pp. 69–79, Buku Arti.
- Malikov, Azim
 2019 Shrines and Pilgrimage in Southern Kazakhstan. In *Muslim Pilgrimage in the Modern World*. Rahimi & Eshaghi (eds.), pp. 149–171, The University of North Carolina Press.
- Marsden, Magnus & Konstantinos Retsikas
 2013 (2012) Introduction. In *Articulating Islam: Anthropological Approaches to Muslim Worlds*. Marsden & Retsikas (eds.), pp. 1–31, Springer.
- Menchik, Jeremy
 2017 (2016) *Islam and Democracy in Indonesia: Tolerance Without Liberalism*. Cambridge University Press.
- Miller, Daniel & Heather A. Horst
 2021 Six Principles for a digital anthropology. In *Digital Anthropology*. Second Edition. Geismar & Knox (eds.), pp. 21–43. Routledge.
- Millie, Julian & Lewis Mayo
 2019 Grave Visiting (Ziyara) in Indonesia. In *Muslim Pilgrimage in the Modern World*. Rahimi & Eshaghi (eds.), pp. 183–204, The University of North Carolina Press.
- Minca, Claudio & Tim Oakes (eds.)
 2006 *Travels in Paradox: Remapping Tourism*. Rowman & Littlefield.
- Monaghan, John & Peter Just
 2000 Cultural Relativism. In *Social and Cultural Anthropology: A Very Short Introduction*. pp. 49–52, Oxford University Press.
- Mostafanezhad, Mary & Margaret Byrne Swain
 2019 Beyond Anthropology: Ethnography in Tourism Studies. In *The Ethnography of Tourism: Edward Bruner and Beyond*. Leite; Castañeda & Adams (eds.), pp. 239–248, Lexington Books.

- Nakamura, Mitsuo
2012 (1983) *The Crescent Arises over the Banyan Tree: A Study of the Muhammadiyah Movement in a Central Javanese Town, c.1910s–2010*. Second Enlarged Edition. Institute of Southeast Asian Studies.
- Neusner, Jacob; Tamara Sonn & Jonathan E. Brockopp
2000 *Judaism and Islam in Practice*. Routledge.
- Oktora, Kiki & Adrian Achyar
2014 The Effect of Post-Purchased Perceived-Value towards the Relationship Quality of Hajj and Umrah Travel Agencies in Indonesia. *The South East Asian Journal of Management* 8(1): 29–46.
- Ormrod, James & Peter Dickens
2019 Space Tourism, Capital, and Identity. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 223–244. Emerald Publishing Ltd.
- Ortner, Sherry B.
1994 (1984) Theory in Anthropology since the Sixties. In *Culture/ Power/ History: A Reader in Contemporary Social Theory*. Nicholas B. Dirks; Geoff Eley & Sherry B. Ortner (eds.), pp. 372–411, Princeton University Press.
2016 Dark anthropology and its others: Theory since the Eighties. *HAU: Journal of Ethnographic Theory* 6(1): 47–73.
- Parsons, Jemma
2012 Pancasila and the Constitution. In *Islam, Law and the State in Southeast Asia, Volume: 1 Indonesia*. Tim Lindsey (eds.), pp. 35–68, I.B.Tauris.
- Picard, Michel
1996 *Bali: Cultural Tourism and Touristic Culture*. Archipelago Press.
1999 The Discourse of *Kebalian*: Transcultural Constructions of Balinese Identity. In *Staying Local in the Global Village: Bali in the Twentieth Century*. Rubinstein & Connor (eds.), pp. 15–49, KITLV Press.
2004 What's in a name? Agama Hindu Bali in the making. In *Hinduism in Modern Indonesia: A minority religion between local, national, and global interests*. Ramstedt (eds.), pp. 56–75, Routledge Curzon.
2011a Introduction: 'Agama', 'adat', and Pancasila. In *The Politics of Religion in Indonesia: Syncretism, orthodoxy, and religious contention in Jawa and Bali*. Picard & Madinier (eds.), pp. 1–20, Routledge.
2011b From *Agama Hindu Bali* to *Agama Hindu* and back: toward a relocalization of the Balinese religion? In *The Politics of Religion in Indonesia: Syncretism, orthodoxy, and religious contention in Jawa and Bali*. Picard & Madinier (eds.), pp. 117–141, Routledge.
2011c Balinese Religion in Search of Recognition: From *Agama Hindu Bali* to *Agama Hindu* (1945–1965). *Bijdragen tot de Taal-, Land-, en Volkenkunde* 167(4): 482–510.
- Postill, John
2024 *The Anthropology of Digital Practices: Dispatches from the Outline Culture Wars*. Routledge.
- Priest, Graham
1979 Logic of Paradox. *Journal of Philosophical Logic* 8: 219–241.
2006 (1987) *In Contradiction: A Study of the Transconsistent*. Expanded Edition. Oxford University Press.
- Putra, I Nyoman Darma
2011 *A Literary Mirror: Balinese Reflections on Modernity and Identity in the Twentieth Century*. KITLV Press.
- Rahbari, Ladan
2022 (2021) Shi'i Muslim women's pilgrimage rituals to Lady Fatemeh-Masoumeh's shrine in Qom. In *Muslim Women's Pilgrimage to Mecca and Beyond: Reconfiguring Gender, Religion, and Mobility*. Buitelaar; Stephan-Emmrich & Thimm (eds.), pp. 76–90, Routledge.
- Rahimi, Babak & Peyman Eshaghi
2019a (eds.) *Muslim Pilgrimage in the Modern World*. The University of North Carolina Press.
2019b Introduction. In *Muslim Pilgrimage in the Modern World*. Rahimi & Eshaghi (eds.), pp. 1–46, The University of North Carolina Press.
- Rankin, John C.
2013 *The Real Muhammad: In the Eyes of Ibn Ishāq*. Create Space Independent Publishing Platform.
- Rescher, Nicholas
2001 *Paradoxes: Their Roots, Range, and Resolution*. Open Court.
- Ricklefs, M. C.
2007 *Polarizing Javanese Society: Islamic and Other Visions (c. 1830–1930)*. University of Hawai'i Press.
2012 *Islamisation and Its Opponents in Java: A Political, Social, Cultural and Religious History, C. 1930 to the Present*. University of Hawai'i Press.
- Rifkin, Jeremy
1996 *The End of Work: The Decline of the Global Labor Force and the Dawn of the Post-Market Era*. A Tarcher/Putman Books.
- Robinson, Francis
2023 (2010) Introduction. In *The New Cambridge History of Islam vol 5, The Islamic World in the Age of Western Dominance*. Francis Robinson (eds.), pp. 1–28, Cambridge University Press.
- Robinson, Geoffrey B.
1995 *The Dark Side of Paradise: Political Violence in Bali*. Cornell University Press.

- Russel, Bertrand Arthur William
 1971 (1956/1908) *Mathematical Logic as based on a theory of Types*. In *Logic and Knowledge*. Robert Charles Marsh (eds.), pp. 57–102, The Macmillan Company.
 2015 (1903) *The Principles of Mathematics*. Forgotten Books.
- Sainsbury, R. M.
 2009 *Paradoxes*, Third Edition. Cambridge University Press.
- Salim, Arskal
 2008 *Challenging the Secular State: The Islamization of Law in Modern Indonesia*. University of Hawai'i Press.
- Schielke, Samuli
 2015 *Egypt in the Future Tense: Hope, Frustration, and Ambivalence before and after 2011*. Indiana University Press.
- Schielke, Samuli & Liza Debevec (eds.)
 2016 (2012) *Ordinary Lives and Grand Schemes: An Anthropology of Everyday Religion*, Berghahn.
- Schmidt, Paul F.
 1955 Some Criticisms of Cultural Relativism. *Journal of Philosophy* 52(25): 780–791.
- Schulte Nordholt, Henk
 1996 *The Spell of Power: A History of Balinese Politics 1650–1940*. KITLV Press.
 2007 *Bali, An Open Fortress 1955–2005: Regional Autonomy, Electoral Democracy and Entrenched Identities*. National University of Singapore Press.
- Shestack, Jerome
 1998 The Philosophic Foundations of Human Rights. *Human Rights Quarterly* 20(2): 201–234.
- Simpson, George Eaton
 1973 *Melville J. Herskovits*. Columbia University Press.
- Smith, Valene L.
 1992 Introduction: The Quest in Guest, in *Pilgrimage and Tourism: The Quest in Guest*. *Annals of Tourism Research* 19: 1–17.
- Smith, Valene L. & Maryann Brent (eds.)
 2001 *Hosts and Guests Revisited: Tourism Issues of the 21st Century*. Cognizant Communication Corp.
- Smith-Hefner, Nancy J.
 2007 Javanese Women and the Veil in Post-Soeharto Indonesia. *The Journal of Asian Studies* 66(2): 389–420.
- Sojak, Radoslaw
 2018 *The Anthropological Paradox: The Sociology of Knowledge as Perspective of the General Theory of Society*. Translated by Jan Pytalski, Peter Lang.
- Spector, Sam & Erik Cohen
 2019 Conclusion: Space Travel: The Perilous Promise. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 263–273. Emerald Publishing Ltd.
- Spector, Sam & James E. S. Higham
 2019a Space Tourism in the Anthropocene. *Annals of Tourism Research* 79(4): 102772.
 2019b Space Tourism, the Anthropocene, and Sustainability. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 245–262. Emerald Publishing Ltd.
- Spruit, Ruud
 1997 (1995) *Artists on Bali*. The Pepin Press.
- Stocking, Jr., George W.
 1982 (1968) *Race, Culture, and Evolution: Essays in the History of Anthropology*. University of Chicago Press.
 1986 (eds.) *Malinowski, Rivers, Benedict and Others: Essays on Culture and Personality*. The University of Wisconsin Press.
 1989 (eds.) *Romantic Motives: Essays on Anthropological Sensibility*. The University of Wisconsin Press.
 1991 (eds.) *Colonial Situations: Essays on the Contextualization of Ethnographic Knowledge*. The University of Wisconsin Press.
 1992 *The Ethnographer's Magic and Other Essays in the History of Anthropology*. The University of Wisconsin Press.
- Tagliacozzo, Eric
 2016 The Hajj by Sea. In *The Hajj: Pilgrimage in Islam*. Eric Tagliacozzo & Shawkat M. Toorawa (eds.), pp. 113–130, Cambridge University Press.
- Thimm, Viola
 2022 (2021) Under male supervision: male nationality, age and Islamic belief as basis for Muslim women's pilgrimage. In *Muslim Women's Pilgrimage to Mecca and Beyond: Reconfiguring Gender, Religion, and Mobility*. Buitelaar; Stephan-Emmrich & Thimm(eds.), pp. 19–35, Routledge.
- Tilley, John J.
 2001 (2000) Cultural Relativism, pp. 1–44, a slightly revised version of "Cultural Relativism," *Human Rights Quarterly* 22: 501–547.
- Toivonen, Annette
 2020 *Sustainable Space Tourism: An Introduction*. Channel View Books.

- Turner, Victor & Edith L. B. Turner
 2011 (1978) *Image and Pilgrimage in Christian Culture: Anthropological Perspective*. Columbia University Press.
- Utomo, Sulistyono B.; Noel Scott & Xin Jin
 2019 The Impact of Hajj Satisfaction on Islamic Religious Commitment: A Theoretical Framework. In *Islamic Tourism: Management of Travel Destinations*. Jamal; Raj & Griffin (eds.), pp. 55–67, CABI.
- Van Bruinessen, Martin
 2011 *What happened to the smiling face of Indonesian Islam?: Muslim intellectualism and the conservative turn in post-Suharto Indonesia*. RSIS (S. Rajaratnam School of International Studies) Working Paper No. 222. Nanyang Technological University.
 2013a (eds.) *Contemporary Developments in Indonesian Islam: Explaining the "Conservative Turn"*, Institute of Southeast Asian Studies.
 2013b Introduction: Contemporary Developments in Indonesian Islam and the "Conservative Turn" of the Early Twenty-first Century. In *Contemporary Developments in Indonesian Islam: Explaining the "Conservative Turn"*. van Bruinessen (eds.), pp. 1–20, Institute of Southeast Asian Studies.
 2013c Overviews of Muslim Organizations, Associations and Movements in Indonesia. In *Contemporary Developments in Indonesian Islam: Explaining the "Conservative Turn"*. van Bruinessen (eds.), pp. 21–59, Institute of Southeast Asian Studies.
- Van Pelt, Michel
 2005 *Space Tourism: Adventures in Earth Orbit and Beyond*. Springer.
- Vedda, James A.
 2008 Challenges to the Sustainability of Space Exploration. *Astropolitics* 6: 22–49.
- Vickers, Adrian
 2011 Bali rebuilds its tourist industry. *Bijdragen tot de Taal-, Land-, en Volkenkunde* 167(4): 459–481.
 2013 *A History of Indonesia*. Second Edition. Cambridge University Press.
- Vogel, Frank E.
 2023 (2010) A case comparison: Islamic law and the Saudi and Iranian legal systems. In *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Robert W. Hefner (eds.), pp. 286–313, Cambridge University Press.
- Von der Dunk, Frans G.
 2019 The Regulation of Space Tourism. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 177–199, Emerald Publishing Ltd.
- Warren, Carol
 1993 *Adat and Dinas: Balinese Communities in Indonesian State*. Oxford University Press.
- Wasserstein, David J.
 2023 (2010) Conversion and the *ahl al-dhimma*. In *The New Cambridge History of Islam vol 4, Islamic Cultures and Societies to the End of Eighteenth Centuries*. Robert Irwin (eds.), pp. 184–208, Cambridge University Press.
- Webber, Derek
 2019 Current Space Tourism Development. In *Space Tourism: The Elusive Dream*. Erik Cohen & Sam Spector (eds.), pp. 163–175, Emerald Publishing Ltd.
- Wheeler, Brannon
 2019 Sacrifice and Pilgrimage: Body Politics and the Origins of Muslim Pilgrimage. In *Muslim Pilgrimage in the Modern World*. Rahimi & Eshaghi (eds.), pp. 49–67, The University of North Carolina Press.
- Zaman, Muhammad Qasim
 2023a (2010) Transmitters of authority and ideas across cultural boundaries, eleventh to eighteenth centuries. In *The New Cambridge History of Islam vol 3, The Eastern Islamic World Eleventh to Eighteenth Centuries*. David O. Morgan & Anthony Reid (eds.), pp. 582–610, Cambridge University Press.
 2023b (2010) The '*ulamā*': scholarly tradition and new public commentary. In *The New Cambridge History of Islam vol 6, muslims and Modernity, Culture and Society since 1800*. Robert Hefner (eds.), pp. 335–354, Cambridge University Press.

(ウェブサイト) (アルファベット順)

- バリ島移住物語 2025 「バリ島ビザの種類と取得方法【2025年最新情報】」 (2025年3月16日)
<https://www.umaumabali.com/post/bali-visa> 2026年6月30日閲覧.
- バリ島移住物語 2026 「【2026年最新】バリ島リタイアメントビザ取得の壁——まだ間に合う！シルバーヘアー移行前に現行制度での取得」
<https://www.umaumabali.com/post/retirement-visa> 2026年6月30日閲覧.
- BBC 2025 Elon Musk's Starbase in Texas will officially become a city
<https://www.bbc.com/news/articles/c39j8rj4nmno> 2026年6月30日閲覧.

CNN Co.Jp. 2021 「英ウィリアム王子、宇宙旅行を批判 大富豪は地球を救うことに注力すべきと主張」
<https://www.cnn.co.jp/world/35178117.html> 2026年6月30日閲覧.

e-gov 法令検索 2025 「令和三年法律第三十五号 デジタル社会形成基本法（令和7年4月1日施行）」
<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=503AC0000000035> 2026年6月30日閲覧.

e-gov 法令検索 2025 「旅行業法（昭和二十七年法律第二百三十九号（令和7年6月1日施行）」
<https://laws.e-gov.go.jp/law/327AC0100000239> 2026年6月30日閲覧.

外務省 2025 「インドネシア共和国（Republic of Indonesia）基礎データ」
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/indonesia/data.html> 2026年6月30日閲覧.

一般社団法人日本時計協会 日時不詳 「時計のアナログとデジタルの違いはなにか？」
<https://www.jcwa.or.jp/time/qa/qa02.html> 2026年6月30日閲覧.

JAXA 「空と宇宙の境目はどこですか？」
<https://fanfun.jaxa.jp/faq/detail/103.html> 2026年6月30日閲覧.

内閣府 「宇宙産業ビジョン2030について」
<https://www8.cao.go.jp/space/vision/vision.html> 2026年6月30日閲覧.

PD AEROSPACE 「宇宙機事業 事業概要」
<https://pdas.co.jp/business01/> 2026年6月30日閲覧.

宗教法人日本ムスリム協会 「ハラールについてのイスラームの教え」
<https://www.muslim.or.jp/about-halal/> 2026年6月30日閲覧.

出入国在留管理庁 2025 「在留外国人統計（旧登録外国人統計）在留外国人統計 01 国籍・地域別 在留資格別 在留外国人 集計時点2025年6月」
<https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0004019020> 2026年6月30日閲覧.

YAHOO! Japan 知恵袋 2021 「最近、中村哲さんの言葉だと言う Twitter の投稿を見たのですがこれは本当に中村哲さんの言葉なののでしょうか？」
https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q12248671142 2026年6月30日閲覧.

在メダン日本国総領事館 2022 「インドネシア国籍の取得等に関するインドネシア共和国政令の改正」（令和4年12月21日）
https://www.medan.id.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00347.html 2026年6月30日閲覧.

全国京都会議 「小京都と京都ゆかりのまち」
<https://shokyoto.jp/ml/ja/top/> 2026年6月30日閲覧.